# 婦人新報

第三百二十六號

## 我らの目標

世界の
平和・純潔・禁酒

## 三月號



基督教婦人矯風會

# ライオン
# 煉歯磨
チューブ入




専門家の細心なる比較試験の結果は、**ライオン煉歯磨**チューブ入の『世界第一』たることを證明いたしました。

かくて新時代の歯磨は、愈々**ライオン**煉歯磨に極りました。

# 第三百二十六號目次

# FUJIN SHIMPO

No. 326. March. 1925

## CONTENTS



## 大會出席の注意

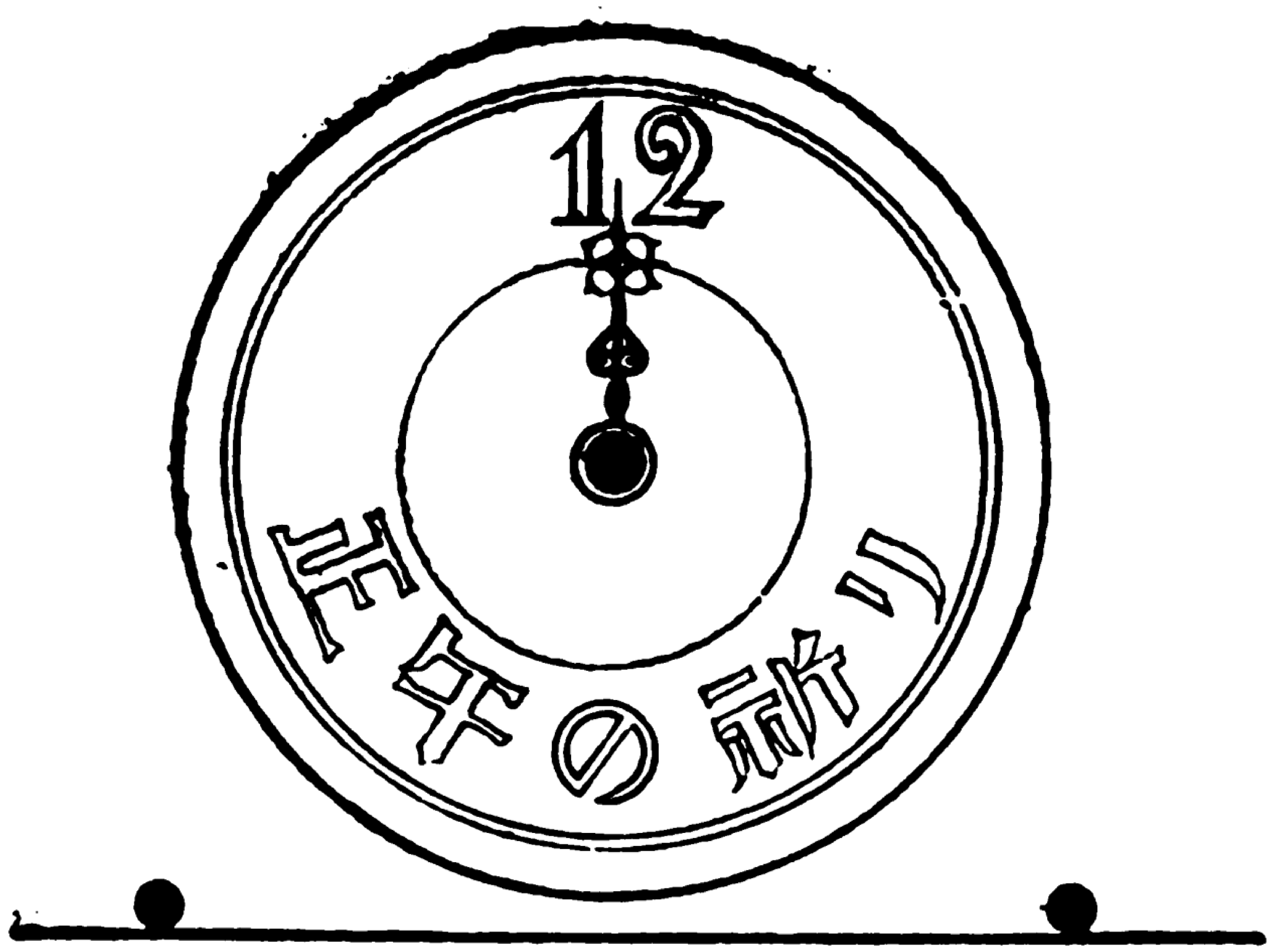
一、代員證は必らず御持參になること、而して、會場受付にてそれを渡し、代員用の種々の印刷物の入つてゐる大會袋を受取らるること。

一、大會出席者には汽車賃二割引となります。どうか二月中に代員の御姓名を本部迄申込んで頂きたい。

一、今年のお宿は旅館で、大會は東六公園内の東六會館で催されます。公開演説會は公會堂で。

一、滞在費は一泊二圓、三日間六圓。

一、毛布、シーツ等御持ちになれば御便利です。




わが愛する兄弟よ、なんぢらかたくしてうごかず、恒に勵みて主のわざを務めよ、そはなんぢら主に在りてそのなすところの勞のむなしからざるを知ればなり。

哥林多前書十六章五十七節

味はうほど、いよいよその深くなつかしい意味の、盡きず流れいづるやうな思ひのする句でございます、私が若い頃、七年の間聖書を讀んで後、やうやく聖書の聖書たることが解つた途端に、恩師ツルーさんとお別れしなければなりませんでした時、分れの言葉に代へて頂いたのがこの一句でした。年を經る程光を増す。

矢島楫

基督教婦人
矯風會

# 第卅四回大會執行順序

□時日　大正十四年四月七日――九日
□場所　金澤市兼六公園内兼六會館ニテ

| | 第一日 四月七日 火 | 第二日 四月八日 水 | 第三日 四月九日 木 |
|---|---|---|---|
| 午前の部 九時――十二時 | □開會式<br>會頭演說<br>追悼會 | □報告<br>本部常置員<br>風俗部協議會 | □役員選定<br>婦人參政權協議會 |
| 午後の部 二時――四時 | □歡迎會<br>禁酒部協議會 | □會計報告<br>大正十四年度豫算 | □平和問題協議會<br>殘務閉會式 |
| 夜の部 七時――九時 | □晩餐<br>懇談會 | □公開演說<br>賞旗授與 | □全國常置員會 |

天恩の下に全國百四十六の支部より代員の方々が出席され右の順序にて大會を開きます。何卒來る大會を最も有效なる集會と爲し得る爲め皆樣の御協力を願ひ又謹んで御案內申上げます。◎全國常置員の方々、即ち本部理事、全國部長、部會長の方々は四月六日の正午までに金澤へ御出を願ひます特に重要なる常置員會がありますから

東京市赤坂區新町三ノ四六　基督教婦人矯風會大會委員

# 創立第四十年の大會を迎へんとして

久布白落實

### 終始一貫の喜び

明治十九年十二月六日を誕生日として、こゝに早や四十回の星霜を重ねし、基督教婦人矯風會は、明治大正を一貫して、一つの基督教的婦人運動として、鮮なる一線を畫いて居ます。又其目的に於て、終始一貫、禁酒、廓清、平和を振りかざして創立の主旨を貫徹して居る事は、大いなる感謝と申さねばなりませぬ、ことに殆んど一世紀に渡つて、天壽を全うし、創立の苦心創業の苦闘、凡ゆる迫害、障害に堪へ、終ひに今日まで會を指導せられし矢島楫子女史を、今尚ほ我等の間に措き凡ゆる活動の中心に、錨として、祈の座としての生をゆるさるゝ事は本部役員は固より、全國の會員にとつて、云ひ盡し難き感謝です。又創立以來會務に盡されし小崎會頭其後を受け我等を指導せるゝ事は更に感謝の至りです。

### 事業に進む

創立早々、男女道徳標準の平等海外醜業婦の取締を明治二十一年に提出し、二十七年には已に慈愛館の設立を見るに及びました。又會としては明治二十六年、ウエスト女史の來朝を期として始めて全國一致して、一つの日本基督教婦人矯風會を組織するに至りました。又、會員も最初の百人は增して十年後、明治二十九年、クララ・パリッシ女史の來朝と、其努力により一躍二千人を數ふるに至り、當時萬國本部より懸賞として提出されし幅廣き白きリボン地に地球を兩手に高く支ふるに婦人を畫き出したる、美事な丈餘の賞旗が、我國に附らるゝに至り、矢島女史は、自ら之を携へて、全國の遊説に當らるゝ有樣でした。又パリッシ女史の手によりて青年部の組織を見ました。

### 少年部の起源

明治四十一年、スッラウト女史の後を受け、ミスデビス(い)

来朝せらるゝや、頻りに其補助者を物色せられ、人選困難を極め、之が謝絶せんかとの議さへありし時、守屋東姉、萬年小學校を辭し自ら進みて來り投ぜらるゝあり、此處に而めて少年禁酒軍の一部を新らたに設立せられました。

### 會員の增加と組織の充實

爾來十數年間、餘り會員の增加を見ませんでしたが、越えて大正五年に至り、會の發展を求むる聲、會の内より起り、五千人會員の目標は繰返され、いつしか其目標を突破して、大正十三年に至りては一萬人會員を目標とするに至りました。

又支部數も、大正五年の四十八支部は、今や百四十六支部となり、更に之を十九の部會に別ち、各部會に部會長を置き、其部會の發展に務むるに至つて居ます。

又、各支部の發展が、大に巡回遊説に待つこと多きを見て、大會毎に、巡回リストを作製し、毎年各地に誰れかを送る方針を執り始めました。昨年の如き、城姉が、朝鮮、部會を巡らるゝあり、林姉の九州行き、中國、四國、各地は、城、林、渡邊、十時姉の訪問あり、臺灣は守屋氏の訪問を感謝し、東北、北海道は、不肖私の責任となり、北陸はガンドレット夫人、東京附近、特に近在は松宮姉等の諸姉之を訪はれ、全國略其巡回を一了した感があります。勿論百五十に垂んとする、支部全部に行き渡る事は出來ませんでしたが、今年は更に、殘りし部分を先きに訪問の方法を執り度いと思ひます。

### 事業の組織化

又各事業も、それ〴〵組織立ち、東京婦人ホーム、慈愛館、大阪婦人ホーム、高知學生ホーム、興望館、神戸家庭塾等それ〴〵皆其基礎を堅くし、又禁酒事業も、十有七年の日月を經て愈々全國小國民を、一握して、其教育につとむる際となり、又廓清運動も、五錢袋の基礎漸くなり、法律運動もいよ〳〵其實施の域に突撃せんとして居ます。

又平和運動、婦人參政權運動も、各々其歩を進め、從來の核を破つて、いよ〳〵全國的とならんとしつゝある有樣です。

私共は、時勢の變遷と共に、凡べての事業が、日々組織化せられて行くことを喜ばねばなりません。

### 人材の養成

矯風會の事業は、日々其歩を進め、我國の眞の向上發展の爲め、缺く可らざるものなるは、人々の認むる所とならんとしつゝあります。然しこの爲めに働く人材は、容易に求むる事が出來ませぬ。幸ひに、千本木氏の今や海外に遊び、專ら禁酒、出版の問題を研究せられしあり、又、金森澄子姉の、矢島スカラシップの下に、東京女子大學に學ばるゝあり、其他嘗て我等と共に職に在りし、二階堂みよ子姉の廓淸方面の研究を主としてコロムビア大學に向はるゝあり、我等の内の新らしき力が、漸次かくして培はるゝ事は、實に會の將來の爲めに喜ぶ可き事と思ひます。然し、私共は、更に進んで、年々歳々、女子大、專門學校等を卒業せらるゝ、若き姉妹の内よりも、絶えず人材を養成して、全國各地に派遣し、又部會の發達、其他に任じ度いと思ひます。この方面に於いては、目下の夏期の常置員會を、一種の、部會長部長の研究會と爲す事も一方法ではあるまいかと思はれます。

## 諸團體協力の實現

會の發展と共に、今日は、目的を同うする、各團體と橫に手を握り合することが、著しい傾向となつて來ました。

基督敎會内に在つては、全國、各派の聯盟の組織を見、この内に、矯風會も其一部として活動し、且つ禁酒、廓淸、平和、市民敎育等の諸問題も、皆一般基督敎會内の問題として各敎會内に取扱はるゝに至りました。

又、震災後は、東京聯合婦人會成り凡ゆる婦人は、女性の名の下に、市に向つて奉仕を共にする途が開かれました。又、全國廢娼期成同盟會は、同じく、女性の名の下に、全國同盟して、我國の廢娼を期することゝなり、又東京府社會事業協會と云ひ、國際聯盟協會と云ひ、軍備撤廢會と云ひ、最も近くしては、國民禁酒會、學生排酒同盟と云ひ、廓淸會と云ひ、いづれも同一の目的の下に、互ひに手を連ねて戰線に立ち得ることは、非常なる喜びと申さねばなりませぬ、又、新らたに新時代の傾向を察して、之に順應して、適當なる活動を成す可きだと思ひます。

## 第卅四回大會の使命

斯くの如く、已に星霜四十年に垂んとする我會は、他の婦人會に比して、其發達到つて遲々、會員の如き、愛國婦人會等の一部の數にも及ばぬ、有樣ですが、然し、其一員は、皆

精兵たることを期し度いと思ひます。未成年者飲酒禁止法案は、我國の最も有望なる國民の三分の一、即ち、赤子より滿二十一歳までの二千五百萬人に、排酒を實行せしめて居ります。若しこゝ十年、眞劒な教育運動が、繼續して隙間なく行はるゝなれば我國は終ひに排酒を實現する時が、來らぬと云ひ得ませうか、守屋氏の十年計畫の運動は、着々其效を發しつゝあります。今年の禁酒第二回の講習會の如き、聽講者は三百名を越え、其内には、諸大學の學生を始め、警官すらも七十名を數ふるに至つて居ります。又、二萬五千の小學校への運動に對しては、守屋氏は病ひにも拘はらず、日々其歩を進め各學校よりの感謝狀は至る處に山なしつゝあります。

又林副會頭の手によりて、用意せられし禁酒ポスター、畫ハガキは、これ又、各家庭の門を叩いて、家々に、其爐邊に禁酒禁煙、廢娼の働をつゞけて居ます。

廓清の運動は、本年は、矯風會よりは松宮姉を主として、廓清會の總動員にて、今や戰佳境に入りつゝあります。松山氏は、力の限り戰ふ事を約して、今や議會に向はれつゝあります。凡ゆる小册子は用意せられ、彈丸の用意、怠りなきを期して居ます。五錢袋の小兵士も一萬丈けは速かに集めて、この實戰に參加させたいと熱望して居ます。松宮氏を助くるに、使命の感を以つて立たるゝ故嶋田三郎氏夫人あり、實務としては松浦チサト姉あり、今年の運動も決して無益でないと信じて居ります。

斯くの如く、凡べての方面に、運動が、大の逆吹時代を過ぎて接戰となつて來ました事は、誰方にも承認せらるゝ事と思ひます。この際第三十四回の大會は、百萬石の御城下、金澤市で開かれむとして居ります。同市の姉妹は、力を盡して、我等の大會を迎へんとして、凡ゆる準備に沒頭して居られます。特に支部長中村夫人は、あの大雪を犯して、わざ〳〵金澤より上京し然ろに、今度の大會について打ち合せを爲して歸られました。彼地に於ては、知事、市長、其他凡ゆる公私、團體の代表者は、歡迎の辭を述ぶる事を諾して居らるゝやうです、私共の時は已に熟して居ます。凡べて田は色付きて刈入時たるを示して居ます。全國の姉妹が、總立ちとなつて、我國に盡す可きときは今ではありませぬか。

來らんとする大會には、重大な問題は少く有りませぬ。ことに今年は、一九二五年です。萬國矯風會に向つて、經濟の獨立を宣言して居る年です、會の内部の充實の爲め、各地に於ける發展の爲め、いよ〳〵事業、運動の實現の爲め我等は天よりの力を仰ぎつゝ、我等の上に置かれたる責務を憚るゝことなく、勇敢に負ひおほせ度いものと思ひます。

大正十四年二月八日夜中野の自宅にて稿。

# 兒童生活と酒

醫學博士　三田谷啓氏述

## 第一編　遺傳

來る可き次の世界は當然今日の子供が支配するもので有ります。

第一に國家と人類の發展を望むには、之より種々の事柄が有りますが、兒童身心の發育に任ずる事が大切で、第二は障礙になる種々なる事項を專ら除く事で有ります。

斯くの如くにして、生存競爭の間に、子供を育てると云ふ事になるが、之には二つの大切なる道が有ります。その一つは持つて生れて來る人間の素質を良好にし、健康にし、且つ其能率を増加せしめること、之であります。もう一つを擧けますと、新しく生れて來る子供の健康であります。子供に能率的な素質を、植ゑさせると云ふことで有ります。

第二は營養と教育に依つて、發育を好くし、同時に好き影響を作ると云ふ斯う云ふ事で有ります。

此の二つの事に就ては酒精は極めて重要なる意義の有る處のものであります。今日私は此の問題を二つに分けまして、第一はアルコホルと遺傳の關係を申上る積りで有ります。

一體善き實を結ぶには、善き種子を撰ぶ事の必要なるは、今更云ふ迄も無い事で有りまして、此れは日本に於ても昔から「瓜の蔓には茄子はならぬ」と云ふ古諺も有る程で有ります。今、日本の子供に就て、身體並に精神の缺陷を見ると云ふと、多くの場合に於て、父若くは母に原因が有ります。此の缺陷が即ち遺傳で有ります。遺傳の學問は最近になつて大部進んで參りました。然し今日は遺傳の學に就て御話申上る暇は無い。只遺傳の力が何れ程迄に大きなもので有るか、此

れを事實に依て御紹介仕度いと云ふ考へで有ります。

茲に有名な二つの例が有ります。一は酒精を全然飲用しない同志の家庭で有ります。

エドワードと云ふ人は極めて篤學な、信仰の篤い人で有りました。其妻も篤學の才媛で有つたと云ふ事ですが、その子孫、三百九十餘名の内に次の様な各種の人が出て居ります。即ち大學を卒業せる人が二百九十四名、理化學界の人が十三人、大學教授廿四名、醫師六十人、文士が六十人、然して百卅五の著書、十八の雜誌が發行され、其他、陸海軍々人、法律家、其の他有名なる人が米國の九十二の都市に住んでゐて、そして一人の犯罪者もない、有る意味に於て、理想的の家庭で有ります。

それと反對に悪い方の例は、有名なカリカックの家庭で有ります。此のカリカックは、アメリカの獨立戰爭に參加した兵士でありまして、戰爭中に或る低能な婦人と結婚しましたが、その妻との間に七人の子供が生れ、更にその子供から四十八人の子供が生れました。處が其の四十八人の子供の中、低能者が十四名、癲癇、白痴、狂人が其の多數を示して居ります。

カリカックは更に別な婦人と結婚した、其妻との間に七人の子供が有つた。其の子孫四百八十六人を調べて見ると、此の表の様な統計になります。即ちカリカックを父として生れ出た子供の中にも善き遺傳と悪しき遺傳の有る事を、見る事が出來ます、個人に就て調べた成績に就ては、今夕の別項「人を築く力」に申上げまして、只今は、アルコホルに就ての成績其他を申上る積りで有ります。

第一に起る問題は、酩酊中の重大なる危險に就いてゞ有ります。

此の酩酊時に於ける法律もニコルと云ふ人に依て已に二千七百年も前に制定されて居る程で、此の狀態に關しては、種種なる方面より研究されて居りますが、今此處に揭げましたのはシッピハと云ふ人の調査で有ります。即ち九十七名の子供の中で十四名は普通の子供、殘る八十三名は重病の子供であります。其の分類を致しますると、右の中、六人は肺疾患廿三人は肺結核、廿八人は腺病質、十人は百日咳、三人はリウマチス、五人は衰弱、三人は發育不良、九人は精神病的素

實と云ふ樣な數が出て居ります。

又墺太利の或る小學校の先生は、酒精と子供の關係に就ての成績を觀察致しました處が、斯う云ふ事がわかりました。或る級に於て學業の非常に惡い子供の多い場合、その組の六年以前に溯つて見ると、恰も其年は葡萄が非常に豐作で有つた年に當つて居たと云ふ事が發見されたのであります。

即ちブドウ酒が澤山に出來た年に生れた其子供は、多くブドウ酒を飮みし結果、其學業の成績の惡い樣な子供が生れて來ると云ふ樣な事になるので有ります。

斯う云ふ點から此れを見ますと、實に飮酒は子孫に對する殺人的の意義を持つてゐる處のもので有ります。慢性殺人的飮料で有ると云はれる譯で有ります。

酒精を色々な方面から實驗的に硏究致しまして、種々なる現象を見ようとして試みられて居りますが、最も手近かな例は動物に於けるモルモットの試驗、犬等の試驗であります。

例へばアルコホルを飮ませた犬に、交尾させると云ふと其の子は、癲癇性の樣な場合が有ります。除りに智慧の發達しない、又能く人に嚙み付く樣な犬に於ける性質も隨分有ります。そして多くは生れてから間も無く死にます。生き殘るものは百匹の中で僅かに二十疋かそこらで有ります。反對に普通の場合なら、百の中九四、五位は生きて居ります、で此の例を見ても實に著しい影響を與ふる事がわかります。

バイエルと云ふ人が苦心した表に依りますとアルコホルを飮ました犬の子孫は、第一に死亡率が非常に多い、第二には發育の障礙を受ける。第三には人間で云へば、小さなセムシの樣な犬の子が生れて來る事が判り、不具體質の出て來る事が分りますコンペアールと云ふ人の試驗に依ると、八ケ月の間、アルコホルを與へた犬に、健康な雌をかけた處が、仔犬が十二匹生れました。其中三疋は生れて間も無く死に、次の三匹は生れて十二日以前に死に、其外は卅二日乃至六十七日の間に死んでゐると云ふ樣な成績で有ります。然も雌犬の妊娠の末期にはアルコールを與へて居りました處が、六匹の子を生み、三匹は死んで生れ、そして普通發育して居りましたが智力が非常に惡く、一疋は發育が不完全である、其次はアルコホールを用ひ無い犬と交け合した處が、三疋の子が生れ

一疋は足が奇型で足指が曲つて居りまして、一匹は惡症の心臓病で、十四日の後に衰弱して死んで了ひました。斯う云ふ具合に、第一代より第二代の力が遺傳が良く現はれて居ります。人間の子供でも、例へば良く出來ない子供、就中、白痴低能と云ふものを調べて見ますと、飲酒の親がその背後に在ると云ふ事が發見されるので有ります。その一面から見まして、飲酒がその人に與へる害よりも子孫に惡しき遺傳を殘すと云ふ樣な事實が唱へられます。

又アルコホールを用ひる人には早産、流産、或は死産といふ現象が非常に多い。

飲酒家に於ては、流産、死産、早産といふものは、五・五二%といふ率を示し、非飲酒家には二%になつてゐます。又、或る人の調べに依ると、飲酒の母親百廿人から生れた子供、六百人の中で、五五・八%は第二年を經ずして痙攣といふ症狀を起して悲慘にも死んでゐる。夫れから、母親が飲酒する場合に於て、公生兒の死亡率より死生兒のそれが遙かに多いのであります。又飲酒家の子孫に就て飲酒家を兩親にもつ子供の死亡率より死生兒を見まするに、レブレーンと云ふ人の調査を見ると、其の死亡率は百人の中十五人しか殘らないと云ふ事で有ります。又デモアアといふ人の調査には、普通の子供の十一・七プロセントしか殘らない。デルメンといふ人の調査では、其數減つて、五・四%にしか出ない。其次のデンメの調査ですが、飲酒家の家族の子、五十七人、非飲酒家の家庭の子六十一人、斯ういふ二つの組に分けまして檢査して見ますると、飲酒家の方は、數週にて死亡するものが廿五人有りますが、非飲酒家の方では僅かに五人に止つてゐる。此れをプロセントにして見ると、飲酒家の方は、四三・九%、非飲酒家の方は、八・二%、重症の者は飲酒家の子供に廿二人三八・六%ですが、非飲酒家の方では重症が僅かに六・九八%にしか過ぎませぬ。

そして健康なのを見ると、前記の家は、十三人で此のプロセントは一七・五、後者は健康なる者五十人、此のプロセント八二で有ります。

即健康表八十二人に對する一方十七人半といふわけで有ります。

白痴の子の悲慘その裏に兩親の孰れかの飲酒に基いてゐる

時を見ますと、實に、此れは、人世に於ける堪へ得ざる悲慘を現實に見せられます。

斯の如く何れの研究事項を見ましても、アルコールの害が著しく表はれ居る事を良く見る事が出來ます。

又單に白痴のみならず、其他ヒステリーとか、神經衰弱とか或は舞踏病であるとか、或は病的狀態、そんな風なものが兩親に依る事が明瞭にされたので有ります。

例へば啞であるとか、聾者である時の場合、更に進んで犯罪者、賣笑婦を見ましても、兩親の飲酒と密接な關係が有ります。外國に於る或る知名の夫人が十九人の賣笑婦と百人の女泥棒からそれを檢査して見ました處が其六十九%は兩親の飲酒に基いてゐたといふ事です。

又感化院にゐる不良兒に於ても、又然りです、アメリカに於ける有名な紳士が九十幾才の長壽を保ちましたが、七人の子供には夫々低能兒、一人。浮浪者、一人。舞踏病、一人。病弱者にして大の飲酒家、一人。又二人の兒は幼少の時に死んでゐます。此れを見ますれば、たとへ自分のみが健康にして長壽を保つて、幸福に暮し得たにしろ、其の子の七人ともアルコールの影響を受けて、今申した樣な結果を、此れに依つて見れば、自分に於て心苦しいと同時に、又其の子孫に對して、甚だ濟まぬ譯で有ります。

先程からの種々の實例及び動物實驗に依て見ても、如何に良き質、良き素質をアルコホルが與へないかゞ明瞭で有ります。自分の子供を自分よりもより好く、より強壯な者に育てようとするのは、親が子供を養育する場合に考へなければならない事であり、又恐らく、誰しも考へてゐる事であります。

子供の權利といふ點からいへば、子供は強く生んで貰ふ、そして強く育てゝ貰ふといふ權利を持つてゐるので有ります。夫れに若し親が不注意に依て、自分の身を壞し、同時に罪も咎も無い子供に、極めて悲慘なる生活を送らせるといふ事は、親の義務として愈々濟まぬ事で有ります。

吾が子は、或る意味から自ら勝手に生んだもので無く、又自分勝手に生れて來るものでも無い。三人なり五人なり授けられて此の子供をより良くするといふ使命を持つてゐるもので有ります。遺傳といふ大きな現象のある爲に、理想の教育をしようといふ事は、何うしても子供の生れて來る前のよりよ

き環境が必要であります。

今日、子供の權利を實際尊重し、子供を自分よりも、もつと良くする爲めに、此の如く遺傳といふ事にも注目して、アルコールが此の遺傳の上に如何に怖るべき、如何に悲しむべき力を及ぼすかを、將來、父となり、母となる人々が、父となり母となる前に考へて見る必要があります。此處迄問題を進めて來なければ、民族の發展といふ事は實際に出來ないと思つてゐるのであります。

## 第二編　營養と教育

父が酒飲みである場合に、其の娘が酒の害毒を受けて、乳の出ない事が有る。又アルコホルを攝ると、非常に澤山脂肪が沈着して乳が出無くなると言ふ心配が有る。又は遺傳的影響を受ける事が有る。

其の酒精が母の胎内に行きます量は極めて少い、然し乍ら母親が一日に一立酒を飲む。或は四立を飲むとなると、爲めに一瓦の純アルコホルが毎日子供の胎内に行く。

是れが幼弱な組織の身體に遺傳の悪影響を與ふる事になり生れて來た子供は神經質となり消化不良となり、或は傳染病に罹り易い傾向を受けてゐたりする樣になる。

父或は母が飲酒する爲めに、家庭の生活に重い負擔を來し收入の一五%、二〇%、殆んど六〇%もアルコホルの爲めに用ひられる事も珍らしくは無い。朝から晩まで働いて一日の賃金を持つて、我が家に歸る途中、居酒屋に入る。そしてアルコホルの爲めに使ひ果たす樣になるのも勞働者生活では餘り珍らしい事ではない。家に飢じさを堪へかねて妻が子供を抱きつゝ夫の持つて歸るその日給を待つて、それを受けとつて他の買物に行かうと待つてゐるのに、既に其の財布は空となり、戻つて妻子を叱るといふ事も隨分に見受けます。

如何にアルコホルを飲む爲めに、家族生活が障害を受けてゐるかといふ事は、申す迄も有りませぬ。又、父なり母が酩酊中に何れ程子供が虐待されてゐるかも知れない、同時に子供が親から罰を受けてゐる樣な事もある。酒の景氣で僅かな事を非常に叱る事も有る。學校に子供が行つてる場合に、母親が酒を飲む爲め子に對して充分の教育が出來ず、爲めに成績は悪くなるといふ樣な事もある。

子供が酒を飲めば其の害毒は一層甚しい。處が酒飲みの家庭では、親が模範を示してゐる事がある。まだ小學にも上らない三歳五歳の子供が、優に三杯の酒を飲む樣になる、金時の樣な赤い顏になつて、平常は喋言らない事をいひ、踊つたりして、一面から云へば、社交を進める事になるかも知れないが、お父さんやお母さんはそれを見て、拍手をする樣な事もある。子供に酒を飲ませるのは、實に、生涯子供を酒呑みにする、大きな一因であります。

此の多くは、父か母が、慰みに「お前も一杯おやり」と云ふのが基になつて、好きになるのである。學校に上つてゐる子供の中でも、夜お父さんと一緒に酒を飲まなければ機嫌が悪いと云ふのが有ります。斯う云ふ子供は、將來大飲酒家になる資格を充分備へてゐるのである。

アルコホル、つまり酒は米の精から採つたものだから非常に精分になると云ふ人がある。此れは非常に間違も甚だしいものである。

又酒精は沈鬱な引込み思案よりも、元氣を出す、刺戟するそして氣分を浮き立たせ爽快にすると云ふやうな人もある。之は一を知つて二を知らない者である。

例へば、酩酊するといふと愉快になる、それが昂ぶると周圍の關係を辨別し得ない、五官の器能を失ふ、或は他家の子を捉へて自分の子と思ふ。聯想が頗る鈍になる。自分か他人かの差別が頗る惡るくなる。そして、いふ事が大きくなる、金がなければ一萬圓やらうなんどといふ大風呂敷を擴げる、運動粗暴にして誇大妄想となり無謀の事業を考へる。祕密が守れない。其他數へ切れない程だ。

酒を飲む者と飲まぬ者とが、例へば滿洲の野で戰爭に參加した事があつた。其時寒さに堪へかねて一方は酒を呑んだ、此時飲まぬ方は飲まずに寒さを防ぐ工風をする。處が飲んだ方が凍死し易く、飲まぬ方は凍傷に罹り易い。酒の暖かさは一時で有る覺めると却つていつもより寒くなる。酒は寒さに抵抗力を作る以所では決して無い。

稚い子供に酒を飲ませると、始めは興奮狀態が現はれ、神經が非常に過敏になり、不安を感じ易くなり、痙攣と云ふ樣な狀態が起つて來るのであります。其次に麻痺の狀態となりその時分に子供の意識が朦朧として來て、進んで寢倒れて了

ふ。小さな子供に多量の酒を飲ますと、七八時間乃至十五時間も寝續けて了ふ樣な事になるのであります。つまりすべて抵抗力が非常に弱くなる。之より胃の働き、腸の働きが弱くなり、そして心臓の心養にも酒精の爲めに、脂肪が沈着したりして働きが出來なくなる。夫れから精神の麻痺の傾向を示して鈍になる。肝臓にも惡い影響を與へる。斯うなると腺病質とか、結核とかに罹り易くなる。神經病、例へば舞踏であるとか、或は癲癇であるとか或は夜、吃驚して飛び起るとかいふ樣な病氣は酒精に依つて起つて來る。智力も弱くなつて來る。氣分も憂鬱になつて來る。進んで參りますと、子供が自殺を圖るといふ樣な事になります。其んな子供が成長して春期發動期にでもなると、自殺でもする樣になる。

又青年期に於る習慣に於ても實に重大である。そこで一國の民族旺盛の點から見ましても、酒を飲む惡習慣を、其以前から豫防すること、是又非常に大切な事である。

青年や子供の時代に惡しき習慣を付けない樣にする事が最も心要である。其意味から少年禁酒軍などは、非常に立派な計畫であります。夫れを何ういふ方面から教へるかといふに酒精が身體に及ぼす影響で、此の爲めに色々の妨げを受ける事と、一つは色々の影響を血液に與へるといふ點であります。私の調べた處に依りますと、血液に及ぼす酒精の影響は遺傳であります。

血液中の白血球の抵抗力が弱くなる、飲酒家の血液を採つて調べて見ると、大切なるべき血液の中に血精よりも、アルコホルが含まつてゐるのを見る。

又五官作用に於てもそれが非常に減小する。過度飲酒の結果は延いて呼吸の停止狀態を來らす。動物試驗に於けるモルモツトの例でも分るのである。

とに角、精神に及ぼす酒の影響に於ても、又酒精と死亡の關係、酒精と犯罪、能率、遺傳の關係等、夫れを豫防する方面の事を青少年に示しておく事が重大な事であります。

が斯ういふ事に就きましては片山醫學博士著「酒精と酒害の眞相」があります。

之は有名なフーゴーホッペといふ人の原書を譯し、之に適當の事を附け加へたもので、皆樣が欲する學術的の方面からも纏めてありますから、適當な參考書と思ふ。

佛蘭西とか英國とか獨逸とか伊太利の樣な國に於きましても、其の國に於て、生理とか、家事科とかの學科の内にもアルコホルをも取り扱ふ樣にして居ります。ベルギーでは一八九二年に酒精に關する敎授の時間を定めまして、一面には生徒に禁酒させる事にし、各學校に一週間に三十分間、酒に付ての敎化の時間をおく事になつた。非常な進歩と思ひます。

其結果が見えて、白耳義では酒を拵へる量が非常に尠くなつたといふ事である。

何れにしても、敎授をする場合には、子供の興味を傷はぬ樣に巧みに敎へる事が大事である。白耳義では又、敎員養成所に於て其豫備知識を授ける爲めに、種々なる模型とか活動寫眞とかを巧みに應用してゐる。

今日、日本に於て酒精の爲めに費さるゝ額は十億圓、若し夫れ敎育費の四億と比較すれば實に一驚せざるを得ない。即ち酒の巨額が敎育の事業に用ひられるなら、今日の四倍の仕事が出來る。

酒精は現代の人を傷け、現代の人を惡化し、現在の生活を破ると同時に、次の時代の人をも惡くする事になるので有ります。

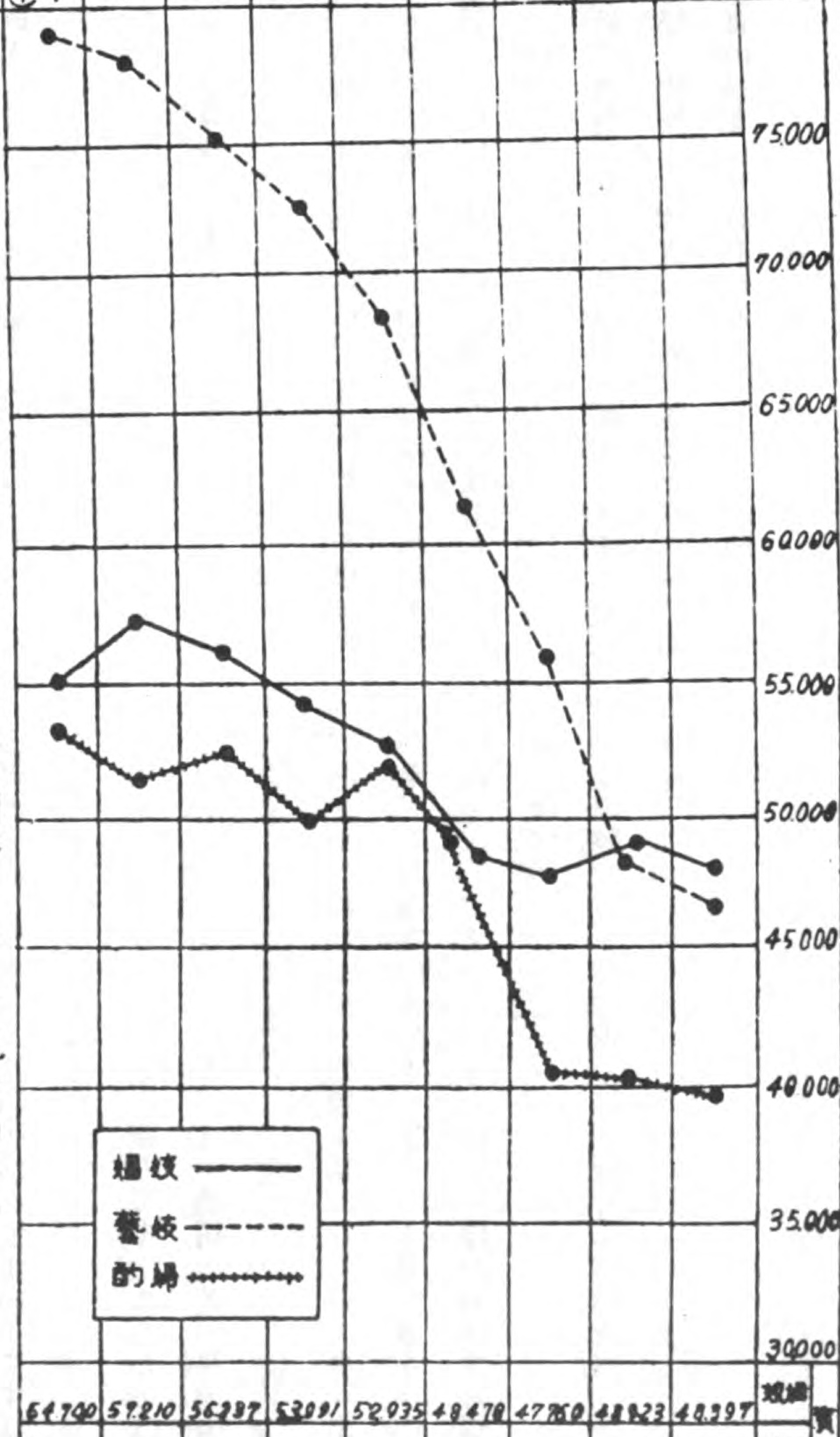
即ち此の問題を、經濟的に、又人種改良的に、敎育的に、能率的に、更に宗敎的に見たいのであります。で、今日日本國民が生活を充實して其の生活を進歩向上さす爲には此の酒を飲む事を止めねばならぬ。

今日、子供の生活と酒に關して申上ましたのは、極めて斷片的では有りますけれど、此の酒精の其の將來の子孫に對して及ぼす影響は、普通の人が豫想する以上に恐るべきもので、安閑として後日に此の問題を延ばしておく事が出來ない。例へ如何なる職業の人でも、富めると貧しきを不問、又男と女の區別なく、すべての者が此の問題を解決する爲に努力しなければ不可ないと思ふ。

此の點から今日の催しは、極めて時機を得たものと思ひます。

# 内地朝鮮臺灣關東廳樺太ニ於ケル娼妓藝妓酌婦累年比較表

| | 大正四年 | 大正五年 | 大正六年 | 大正七年 | 大正八年 | 大正九年 | 大正十年 | 大正十一年 | 大正十二年（十三年） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 實數 娼妓 | 48.397 | 48.923 | 47.760 | 48.478 | 52.935 | 53.091 | 56.237 | 57.210 | 54.740 |
| 實數 藝妓 | 46.702 | 48.298 | 55.871 | 61.592 | 68.403 | 72.651 | 75.217 | 77.935 | 75.481 |
| 實數 酌婦 | 39.824 | 40.092 | 40.597 | 48.920 | 51.848 | 49.856 | 52.508 | 51.341 | 52.925 |




備考　大正十二年ハ同年末調査ノモノ及十三年五月調査ノモノヲ統合掲上ス

陸軍軍醫團雜誌第百卅九號號外「性病の根源たる接客業婦の消長」より

## 時事

### 今年の廓清運動

昨年は、あの臨時議會のあとを受けて、新東京に於ける吉原洲崎遊廓廢止運動に全國の力を集けて、之に當りましたが、今年は少しく方法をかへ、廓清會を正面に置いて、之れと協力して、同じく松山常次郎氏等によつて、「娼妓新規登錄不許可」の法律案を提出することになりました。今年は、政友會より、黨議として出し得ずは、自由問題として出すこととし、松山代議士が、全力を舉げて、之に當り、昔を少くして、通過を期する積りです。應援としては、學生排酒同盟の青年數十名、之れに當られます、愈々提出となつた曉には、又全國の支部より各地選出代議士に宛て、賛成をこふ手紙なり、電報なりを送つて應援して頂き度いと思ひます。又、五錢袋よりは、一萬人分卽五百圓をこれが爲めに捧ぐる決心を以つて目下熱心に努力して居ます。時は刻々熟し來つて居ます。皆樣の切なる祈と、御協力を願ひます。

### 婦人參政權運動の昨今

婦人參政權獲得期成同盟會は、議會開催以來、日々其運動に活躍して居ます。議會運動部は、火、木、土、の衆議院に於ける本會議の日には、必らず誰れか責任者を出して、傍聽せしめ、同時に、代議士訪問、幹部打合せ等を爲して居ます。又宣傳部は、提出議案に對して、請願書を作り、之を各團體に宛て、萬を以つて發送して居ます。又財務部は、凡べての運動の蒸氣として市の内外の名士百廿名に書畫の揮毫を依賴し、近く書畫展覽會開催の運びになつて居ます。

又運動としては、全國の新聞社に發信して、賛否を尋ね、又同志に入會の勸誘狀を送り、貴衆兩議院に、宣言書、趣意書を送り、有ゆる方法を以つて輿論喚起につとめて居ます。

今年の選出案は、

一、婦人參政權要求の建議案、

一、市町村に於ける公民權獲得の法律案

一、治安警察法第五條第一項の修正案、

この三つです。愈々普通選擧が實現せんとする今日、婦人としても、此處に鮮なる一線を畫いて、將來、女性の三千萬が共に國家を擔うて立つ、準備を爲し度いと思ひます。

N・O・K

# 海外

エス・エム

## 米國矯風會の映畫課

今は映畫全盛の時代。全く、ある批評家が言つたやうに、今に俳優自身が舞臺に立つて臺詞を言つたり、細かい仕草をする時代はなくなるかも分らない。恰度、昔は、詩人が、自作の詩を自ら朗吟したけれども、今は活字で綺麗に紙の上に印刷され、美裝の詩集となつて廣く配布されるのと同じやうに。

實際、映畫劇のもつ效果といふものは大したものです。人に與へる影響や刺戟も畏るべきものです。教育用のもの、文藝もの、人情もの等と種々ありますが、その散布する範圍は實に世界的です。

今日、我國に最も一般的に多くのファンから歡迎されてゐるのは、何といつてもアメリカから輸入されるものです。

この映畫の取締りといふことに就ては警視廳あたりでよほど注意されてゐるやうですが、これは民間でも一緒になつて注意する方がいゝので、出來る限り、いゝ物を奬勵しなければなりません。今度アメリカの婦人矯風會では、映畫課とでも言ふやうな一部門の働きを始めるやうになりました。それは、今日、スクリーンに映し出さるゝ映畫は、印刷物と同じ程度の、或はそれ以上の效力を持つてゐるものであるから、これを、大きな、意義ある目的の爲に巧用するといふことが大切だといふので、昨年十一月、創立第五十年大會をシカゴに開くにあたり、同月十二日設立を發表されました。エム・エチ・アーモア夫人が課長であります。

## 米國婦人矯風會五十年大會

昨年十一月十三日から十九日迄、シカゴ市に於て開かれた此の記念すべき大會には、八百四十二名の出席者がありました。而もその一人は五百名を代表してゐるのです。出席者の中には、皆様御存じの、あの、婦選運動の大立者であるキャリー・チャプマン・キャット夫人や、偉大なる門戸解放主義者ゼーン・アダムス女史も見えました。又、他國からは、印度、ニュージーランド・ビルマ、支那日本からも出席者がありました。

此大會の重要な決議は、

一、米國婦人矯風會本部をニューヨーク州のシトウクアに置き、創立者フランセス・ウヰラードの家として記念す

ること。

一、今年夏期を第一回として、市民講習會開催の件

このほか、戰爭の防止、國際裁判所に米國參加の件、ヴォルステッド法の奬勵、市民向上のために政治を研究すること、黑人の敎育、優秀な映畫の奬勵、芥子及びコヽアの栽培制限、未丁年者勞働改正法案の各州に於ける承認を得るための敎育運動等を可決致しました。

役員は全部留任になり、會頭ミス・アンナ・エー・ゴルドン、副會頭 ミセス・エラ・エー・プール、通信書記ミセス・フランセス・ピー・パークス、記錄書記ミセス・エリザベス・ピー・アンダーソン、會計ミセス・マーガレット・シー・マンズの諸氏です。

明年の大會は九月にロス・アンゼルスで開かれます。此第五十回の記念すべき大會にあたり、矯風會とは深い關係のあるノースウエスタン大學から、會頭ゴルドン女史に Doctor of Human Letters といふ名稱が贈られました。

## 平和賞金

英國のセシル子爵は、ウッドロウウヰルソン賞金最初の賞金を受けられました。『正義に立脚して平和の確立のために廣く盡粹されたる奉仕を賞讃して』といふのであります。氏が多年、人類の世界に自由をもたらし、且つ平和を確保するために盡し、或はアルバニア國を助け、バルカン半島の平和のために、さうして又、軍器賣買の制限に最も早くから力を傾注し、後進の小國のために盡されたことは大なるものであるとして、去る十二月廿八日米國で催された正餐の席で、賞金を贈呈されました。と米國のウーマン・シティヅン誌は報じて居ります。賞金は二萬五千弗です。これは毎年誰かに贈らるるのです。

## 第十二回萬國婦人矯風會大會

今年六月十九日から廿五日まで、スコットランドのエヂンバラ市で開かれます。

# このごろ

守屋東

何といつても眞實なものです、僅かな贈物でも心こめたものは。この禁酒禁煙のポスター、印刷物を全國の小學校に御送りして此國の禁酒の爲に働きたいと、思ふ心は懼ろしい程純です。眞實です。一字かくにもあるくにも此事が祝福されるやうにと同勞者は働いて居ます。

一番先に關東と關西とに送りだす仕度が出來ました。積んだ山は皆志のかたまりでした。張りつけた其各府縣の地圖は命がある樣にさへ思はれました。これだけの筒を送りだすやうにするまでに一本の筒に對して何度手を入れたかと書き上げて見ました。丁度郵便局へ送り出すまで十八度です。一本五十錢の此筒、此品物に十八度の手數をかけたら、何ぼ何でも情愛が起ります。其品物を可愛くならずにはなりません。そして心から「筒、お前は學校へ行くのだ、シッカリ働けよ、生徒さんに解るやうにやれよ」といふやうな親しみが口から出ます。無心な筒も溫いやうに思へます。五千、六千と一々宛名を書き上げて、中に九通りのものを卷き込んで、積み上げたとき、このまゝすぐ郵便局に渡してしまふ事が出來なくなりました。「ヨシ、こゝで發送祈禱會を開かう、そして此小さい贈物が淸められ祝福されて充分御用を果し得るやう皆で祈らう!!」と

一月廿日午前十時、本部バラックの一室に集まる。御案内を寄附者にもまた同じやうにだしました。同勞者は今こそ働きの祝福される時と萬事の用意を整へました。

一月廿日は美しく晴れた日でした。午前十時までに集まつたものは、禁酒會の同人は申すに及ばず、本部の事務の姉妹、其他此祈會のある事を通信しておいた爲に四十人程の各々が來會されました。小崎會頭、林副會頭(大阪から丁度上京されて居ました)久布白幹事、矢島先生はわざ〳〵竹崎遂子氏

を代理に送つて下さいました。

つまれた箇の山を見、張りめぐらされた發送地の圖面を見、此處までに至る事務の道程表をながめて、一々祝福される時眞から有難い氣がしました。

坐りもせず、其箇のつみ上げられた其室で起立のまゝ祈會を事行しました。會頭は心込めて發送され行く品の爲に祈つて下さいました。根本先生は二十三年來戰つて〱かち得た未成年者禁酒法の有效な運動が今目の前に表はされた事を感謝して下さいました。そして根本先生は此運動の爲四十有餘年祈つて〱來られた矢島先生を思ふと申された時は、先生も口がきけぬ程感極まつて、なみだを流されました。私共も泣きました。矢島先生といひ根本先生といひ實に人の起たざりし時、起つて苦しんだ方です。今小さい私共のなす事を見て斯うまで滿足し祝福して下さると思ふと何とも申せません。故人となられた安藤先生の事まで追想されて深い力をヒシ〱と感じました。己は小さい、弱い、なす事微である。然し老人有り、また來る可き友あり、共に働くに同勞者有り、而も神を信じて此一事をなさんと祈り求むる處にいかでか祝福の加へらるゝ事なしと云ふはずなし」と、胸は強く高鳴りをさへ感じました。

林姉久布白姉力をこめて祈つて下さつた。小畑姉が特に同勞者の爲に友情深く祈られた時は私は聲を出さじと苦しみました。ほんとに、よき祈會でした。祝福された時でした。斯うして送られるものに命なしといふ事はないと思ひました。

此寫眞でも御覽頂くやうに皆で車を引いて局まで行きました。車は隣家が解やの問屋さんですので幾臺もあります。それを譯を述べて新しいのを借りました。それはよろこんで借してくれました。近處の人も出で「ヘエーこれが日本中の學校へ行くんですか――」「大したものですね――」積込の手傳までしてもらひました。局でも「早速出しますよ、全く驚きますよ、車まで引いて來るなんて――」と一方ならぬ同情です、凡てに便宜は與へられて配達されて行くのです。どこにも友ありと皆で話した事でした。

◇

「反響」といふものは良し惡しにかゝはらず、仕事をするものにとつては大きな事務の一つです。送り出したあのポス

ターがどうなつたらうとは皆の胸にありました。

次の日から事務處の郵便物の大部分は此謝禮でした。小學校長からの謝辭でした。それも只一片のキマリ文句でなく、衷心からのものでした。中には全校の一千人の兒童に一枚づつ配布したい寄附してはもらへぬか、失禮ながら、懇願すると、又、補習科二十五名、ぜひ此人々には與へたい、此四月には出て農村に働く人である。一枚づつ御寄贈を乞ふと、樣樣です。實は少年禁酒軍は取扱人になつて居るので、贈人の名は別に一々ポスターに認めた事ですから、軍に謝狀は來ないものと思うてゐました。處が斯うして多數を受けて今更奬勵されました。また一方は電話や、わざ／＼來會されて、謝狀がしきりに來るので、家人は寄附したるを知らなかつたので、驚いて居るなどと申さるゝ方もあるやうな次第、小さい音が左に右にまたもとにこだま返しをうつて禁酒の歌をうたひはじめたのです。此反響はまた働くものにとつては報を望む心でなく、無限の力の源泉となつてゐます。



將に郵便局に向はんとするところ

青木庄藏氏の如きは心から喜んで此運動を祝福すると訪ねて下さつた上、種々力づけて下さいました。若しも御寄贈なさつた皆樣の處へ或は餘分あらば寄附して欲しい等のハガキが行きましたら少年禁酒軍まで御送り下さいまし、其手續をいたします材料として今集めてなりますから。

どうか、五十錢といふ金が御手許にあつた時は、これ丈あれば我國の小學校の一校に禁酒ポスター其他の書類を送る事が出來るのだとお考へ下さいませんか、そして、これを若し少年禁酒軍に送れば、働く人達はおし頂いて帳簿に記入しああ一校引き受けて下さつたと心から喜ぶことを思うて下さいませんか。そして凡てを整へて學校に寄贈すれば千人或は千五百人、少ない／＼地方の分教場に行つても百人或は四五十

人の兒童に禁酒禁煙に關する大切な知識が敎へられる資料になるのだといふ事を考へて見ては下さいませんか、

此五十錢運動、小學校への連續禁酒敎育運動は十年計畫で着々と進めてゆきつゝあります。そして一人も多くの力に理解されてやつてゆきたいと思ひます。どうか五十錢銀貨を御覽になつたら、先づ禁酒運動を聯想して下さいませ、そして應援して下さいませ。

◇

私は一途に禁酒運動をやつて居るうちに、やむにやまれず初めたのが婦人ホームの事業でした。其事業についてはいろいろありますが、ほんとに自分はよいものとしてやつて行きたいと願つても、生れおちた時、すでに親の酒其他の遺傳をうけて頭も身も人並でないものになつて居た結果、生成して此せちがらひ生存競爭の烈しさに勝てず、環境其他に誘はれて落ちて行くといふみじめな小供等に對して責任を感ずるやうになつたのです。

一口に不良呼ばはりをする世間に對して、一種の怒さへ感ずる場合があるやうになりました。でも弱い其娘等のする事を見ると泣いても泣ききれぬ無智や、無感に、やつぱりだめだと捨てる氣持にも實際なります。が、人の性は善です、良心が働きます。信仰の力は何よりも大きい奇蹟を日々我家に見る事が出來るやうになつたのです。一度、二度、奇蹟を體驗しますと全く自分が更ります。そして自分の力の小さゝを知つて來ます。それなのに、働を樂しんで先へ／＼とすゝめて行く力が起つて來ます。誠にふしぎな力です。斯うして早や九年になりました。其中に敎へるはずの自分が、導くべき立場の我が反つて敎へられ導かれて行くうれしい星の下に生活する時になつて來ました。今年廿年の娘ですが十四の時來



發送祈禱會の人々

ましたが其間に種々な變遷は申迄もなくありました。
そして一昨年震災の後南洋に傳道する牧師の家庭に働く事になりました。それも寂しい／＼南洋に、教養あるものでも望まぬ處へ此娘は三年間ゆきますと決心してゆきました。いつも來る手紙はほんとに私を祈らせずにゐません、今日も手にしましたおめにかけませう。

「守屋先生

毎日思ひながらにして心にもない御不沙汰致しました。今內地はお寒さの折柄おかはりも御座いませんか、御伺ひ申上ます。南洋はなか／＼暑う御座いますが、お蔭樣で田中牧師初め私も丈夫で日々つとめにいそしんで居ますから他事ながら御安心下さいませ。(田中先生は昨年の十二月十六日から三十一日迄傳道の爲に離島へ行かれました。クリスマスには丁度お留守の時でしたが淋しい中にもたのしいクリスマスでした。私と田中先生の奥樣と合唱しました。讃美歌の六十六、立派な贈物を頂きました島民もなか／＼にぎやかでした。かうした小さな島にまで、キリストをお祝する事の出來る事を本當にうれしく思つて居ります。神樣は善人も惡人をも守り下さいます。愛して居つて下さいます。苦しい時悲しい時に神に心から祈り本當に神樣からの喜びを頂いて居ります。主エス樣は十字架におかゝりの前の夜、お弟子たちと夕食を召し上りました。其時にイエス樣は弟子の足を一人つゝお洗になりました。ユダヤの國では人の足を洗ふのが最もいやしい召使のする事ですのにキリストは御自身で其事をなさいました。

さうしてお弟子達に人のためにつかへて人々を愛せよと教へて下さいました。私は日々眞にキリストの十字架を負ひたふれながらもカリバリに向つて歩んでおります。かうして當地で毎日働いて居ましてもずゐ分つらい時苦しい時などがあります。けれども祈によつて凡てを喜びにかへて居りますから感謝して下さいませ、矢島先生は如何お暮しの事でせう。近頃すこしも御樣子がわかりませんですがホームもずゐ分變つた事でございませう。一日も早く神の御用を果し、かへつてお目にかゝる日の來るのを樂しみに働いて居ります。云々」

昨年の秋丁度キャンプから歸つて後、全く今迄と方針を變

へて家々の暮しを別にしました。主任教師が其家の主人で萬事子供等とやつて行く、全くの家族制度を實現しました。其結果はまだ良否をいふ時になりません。少なくも三年を經なければ、然し各々特色が出て興味がある事は明です。

一番小さい組を清心寮とつけました。皆小學校に行つてます。學校でも組長をしてる子もあります。奉仕的、共同的の事は一番ホームの子が立派だと保護者會で受持教師は學校の先生からおほめ頂いて歸つて來てふしぎなものだと言ひあひました。

中年組を新生寮といひます。大かた審判所から來る娘等です此家などは、文學者が多いので、毎月謄寫版刷の詩集が出ます情味あふるゝもの、一讀の價値はあります。

一番年長組は慈愛館です。此家は一番收入のない家です。働く人の少ない體具合の悪いとかまた何とかいふ事情の多い家です。でも一番家庭らしい温味は此家が三軒中第一でせう。赤子が三人までも居る爲、母らしい空氣がみなぎつてます。

ホームの中心として矢島寮があります。禮拜堂になつて居ます。また矢島先生のお室があり、私の住居です。二階つゞきにホームの職員や、職業婦人で特に此事業に理解のある人人が寢起して居ます。地方からのお客様はこゝにお泊りを願ふ處。

製パン部もどうやら苦しい處を越えましたのでこれから芽をふきさうになつてゐます。斯うした事業が只どうぞ／＼と願ふ寄附丈でなく、何とか働いてあがる事からやつてゆけるやうにと今日まで來ました。いくらかそれも目鼻がつきかけて來ました新たらしい斯うした仕事を無經驗なものが初めてやがて十年を迎へようとして居ます。十年といへば少しは此仕事について思ふ事を述べ得る材料と苦樂とがないでもありません。何とか、それをまとめたいと思ひます。只一人でも靈が清められ救はれたならばと願うた祈は決して空ではなかつた事を感謝して居ます。こゝで一番永く働いて松田牧師と結婚した相澤姉からの手紙に、母になつて子育ての苦樂を味つて眞にホームの事業を解するやうになりました「社會の母」といふ言葉を理解する事が出來たとありました。同姉が事多い中から月々ホームの爲に維持費を送つて下さる毎に同姉の祈をまた感ずるのです。

# エヴァンストンより
## （ジュビリー大會）

在米　千本木道

(17)

十一月十四日　ジュビリー大會（米國婦風會創立五十年記念大會）の開かるゝといふミダイナテンプル（シカゴ市）へと歩を走らせました。會場は何處も彼處も一杯の人で何處へどういつてよいのやら少しも分らない。マゴ／＼して居ると「日本からいらした方ですか」ときかれて、「さうで御座います」と答へると「こちらへ」といふ事で會場へつれて行かれる。其の時丁度米國婦風會の會頭のミスゴルドンは副會頭のミセスプールと先登にたつて他の役員達に從はれつゝ歩をプラットフオームに進められつゝある時でありました。その壯嚴な氣に私はうたれてしまひました。案内する方に何の氣もなく從つて行きますと廣い／＼プラットフオームにつれて行かれてミスゴルドンのぢき後の椅子におかけなさいといはれた時は胸がドキッとしてしまひました。見渡すと廣い會場に各代員の方々はそのステートステートの名を記されたところに席を占めて居られました。その風事は信仰により祈りにより此の人類の幸福增進のため、その敵である酒を此の地上よりとり去らねばならぬといつて酒屋の前にて祈り、酒屋の主人にその廢業をすゝめ、狂へるものゝ如き熱心を以てといふ何のごとくはては酒屋の店をこぼつ程迄に熱心を以て戰つて來られた勇士の俤があり／＼とあらはれて居ります。さうした方方の前にミスゴルドンに手をひかれながら紹介されました。その午前の會は私共の大會の時の樣に代員の點呼、その時です、各ステートの名の呼ばるゝ毎に手に／＼ゴールドンイーヤを意味して居る黃色のゴム風船玉（それには一方に一八七四年、一方に一九二四年と記されて居る）が高くあげらる

るので御座いますその後は會頭の演說それは既に印刷されて渡されてありましたが今年は特にジユビリーイーヤなので力のはひつたものであつたさうで御座います。その長い演說は到底よみきれませぬのでその中の或る一部を讀まれました。それからは永眠者の追悼會で御座います。しんとしたその中に悲しみを帶びた聲を以て天に召された白リボンの會員の名は呼ばれました。そして靜かな祈りと、すんだ追悼の歌を以て終りました。丁度時は正午となりました。私はミスゴルドンに再び手をとられてプラットフォームに立ちました。ミスゴルドンは申さるゝのに「皆さんは三年前ワシントンカンフォレンスの時マダム矢島が世界の平和のために祈らうといつて來られた事を御記憶でせう。御互の言葉は違つても祈りにふつて一ツになり進む時、神は必らずそれをうけいれ給ふ事と信じます。今この正午の時世界中の矯風會會員をおもうてこの日本から來られた方に祈つて頂きませう」と私は只すべてを忘れて眞に祈りました。世界の禁酒事業のために。

午後の集りは通信書記、會計の報告であります。合衆國の大きな地圖が立てられて各ステートに電球がひかつて居ります。それへ通信書記ミセスパークはたゝれて大體の報告をなされた後、一番少なく會員を增したステートの名とその數をよまれますと、赤いガウンを着た二人の婦人が赤い電球とそのステートの電球と更へられました。その次は靑、その次は綠といふ風に次々と更へられて一目どの州が如何いふ成績であつたかといふ事がすぐわかる様にあらはされました。廿萬の新會員が得られたので御座います。次は會計の報告、百萬弗の基本金は見事にその目的を達しられました。基本金に對して多少なりとも苦心をもつた私は平氣で居られぬ思ひが致しました。同じ地圖が用ひられました。ミセスマンス(會計)が割あてられた金額に達したステートの名をよばれますと白のガウンを着た婦人が黃金色の$といふ冠をかぶつてラッパを口にあて兩側から三人づつ進んで來らるゝと同じ白のガウンを着た婦人がその電球を黃色の色にかへられました。殆んどといつていひ位に其色は更へられました。豫定額に達せぬステートは少しで御座いました。その光景を觀た私はあゝ淸められたる黃金、白い着物をつけて$の冠。何萬弗も淸く、そしてすべてのもとであるこの事業と思ふと胸は一ツぱいになりま

した。青年部長の報告、少年部長の報告が御座いました。餘りに色んな思ひを以てその日の一日が實に〳〵長い思ひが致しました。翌日も〳〵かゝさず出席致しました。

□

各部長の報告、これがまた私にとつて實に興味のある問題でした。報告でなしに宣傳でした。一ツ二ツを申上げますれば文書部といふと部長さんの後に文書部で出していらつしやる印刷物をきれいに着物の様に、またよろひの様にしてきたり、ポスター等は四角の燈籠の様にして着た方が七八人もズラリと並んで出ていらつしやいます。それに就て部長さんが説明なさるといふ風で御座います。救濟部では救濟して居る可愛らしい子供をつれて面して報告なさいます。さうすると會衆の何處からかしらんきれいな聲で「ふたゝび主エスの降りまする日召さるゝ幼子御國にて」の讃美歌がかすかに歌ひ出されますと會衆一同それにあはせて歌ひます。その美しい氣持、たまらなく思ひました。ユニオンシグナル豫定數の倍の組、豫定數に達した組、豫定數に達せぬ組といふ様に分けてあらはしたり、ヤングクルセーダーならば子供にヤングクルセーダーをやつていろ〳〵とよんできかせたり又子供達がその話をして居る有様等であらはされます。米國の矯風會は日本の矯風會よりも部が倍以上も御座います。共和が右に申上ぐる様な方法で次から次へとあらはされます。その方法の精練されて居るのをほんとに感心して見ました。

正午の祈りの後には毎日奬勵がありました。それを司會なさる方は傳道部長の方でありましたが毎日かはつた方がなさる、その奬勵がいつも信仰にみちた力あるもので御座いますので會衆の心を動かし實に會をして靈的のものとなして居りました。矯風會はこゝに生命があるのだと思はせられます。

□

その他毎日有名な方の御話がありました。その中で日頃きゝたい……と思つて居りました彼の世界の婦人參政權協會の會長であつたミセスチヤプマンキヤツトの話をきく事の出來たのはほんとにうれしう御座いました。その他アンテイサルーンリーグの會長チエングントン氏ジエーンアダムス（諸姉のよく御存じの方）その他色々な方の御話しがありました。

ページエント、之れは五十年間の矯風會の歴史を語るもので御座いました。矯風會の起りクルセーダーの話からウヰラード女史が正義の爲にたち戰はれ、そして今日ドライの國とこのアメリカをなした此話を五部にわかつてもの語るものでした。そのページエントをなさる方々はノースウエスタン大學のグリークラブの生徒諸氏でしたノースウエスタン大學、餘り日本人に親しみをもたぬこの大學が私共矯風會とこれ程親しみのある大學である事を始めて聞いたので御座いますが此の大學の女子部の始めの部長は萬國矯風會の創立者フランシスウヰラード女史だつたので御座います。其の椅子をすてゝ矯風會に身を投ぜられた女史は矢張りノースウエスタン大學のあるエバンストンに住んでそこを本部とし活動して居られたので御座います。今日同大學の女子部の寄宿舎をウヰラードホールと名を附せられて居ります。又ミスゴルドンは同大學から名譽博士號を贈られました。さうした緣故のある大學の生徒達が部長のスミス女史の指揮のもとに演ぜらるるのですからいひ樣はありません。諸姉に御目にかけたいと思ひました。

朝九時から夜十時迄毎日々々會はスラ〳〵と續けられました。決議文の時にはサスガにあちらこちらから意見が出ました。

□

禁酒國となつた米國の矯風會は法律施行といふ事に全力をそゝいで居られます。百萬の少年禁酒軍人をといふ目標は開會第一日にかゝげられました。

かゝる盛んな大會に出席して事毎に思ひ起さるゝのは日本の矯風會で御座います。日本の矯風會の創立されたのは諸姉の御存じの如く千八百八十六年で御座います數へ來れば早三十八年を過しました。後十二年でジユビリーの大會を迎へねばなりませぬ。この大會を迎へる前に米國の矯風會にこの廣い合衆國を禁酒國として百萬弗の基本金を得、二十萬の新會員を増し、世界をして禁酒となさしめんと進んで居られます。五十年の大會を迎へる迄に日本の國を禁酒國とする事が出來ませうか、又公娼を廢止する事が出來ませうか、海外にある醜業婦を一掃する事が出來ませうか、あゝ道遠きの感じが致します。國是の違ふためでせうか、否私共の努力にする他あ

りませぬ。矢島先生が三十有餘年の間默々として日國全國に水をいれて種をまいて置いて下すつたこの矯風會の畑、私共はもつと／＼水そゝぎそだてねばならないと思ふ他御座いませぬ、私共五十年の大會を迎ふの時にウヰラード女史に米國の矯風會が勝利の冠をさゝげた如く、私共も矢島先生の前に勝利の冠をさゝげねばなりませぬ。愛する日本の矯風會の諸姉よ、五十年の大會を迎ふるその時迄、地上を一人も離れてはなりませぬ。勇ましく戰つて戰つて勝利の冠を頂くその日迄、共に祈り進みたいものと希願致します。

かうしたインスピレーションをうけながら、此の大會後すぐに會頭ミスゴルドンの住んでいらつしやるレストカテージに住む事となりました。レストカテージは諸姉の御存じの如くウヰラード女史の住んで居られた住居、こゝから米國といはず世界の禁酒運動の源はわき出でつゝあつたのであります。故女史の生前を偲ぶ爲と、すべてありし日そのまゝになつて居りますその中にミスゴルドンの母の如き愛をうけつゝすぐ傍の矯風會の事務所で毎日事務を見習つて居ります。この雰圍氣の中で靜かに思ひを日本の矯風會によせて居ります。私にとつて最上のトレーニングスクールと感謝しつゝあります。

終りに望んで私は矯風會に働くものなるがためにかく本部の矯風會の諸姉より親切をうくるそれを述べて日本の矯風會同志の愛姉方に感謝致します。エバンストンの事務所でクリスマスの催された時矢島先生、守屋姉より贈られたベルがさけられ又青木庄藏氏より贈られた日本の岐阜提灯がつつてありました。そしてその鐘をついて世界の矯風會のために祈られました。

又クリスマスの日の朝、私の室にクリスマスツリーが飾られ、そのまはりにミスゴルドン始め他の諸姉よりの色々な贈物が飾られました。生れてはじめてかうしたクリスマスプレゼントを受くる私は眞からメリークリスマスでした。

何かと六ヶ敷い問題の起りつゝある中にかうした交りの結ばるゝのは想を同じくする者、又主につながるゝものゝ間にのみある特點と感謝致します。

遙に愛する諸姉の健在を祈りつゝ　一九二四、一二、二六

資料

# なぜ英國は公娼廢止をしたか

萬國廢娼同盟幹部の一人であり、又、英國廢娼運動幹部の一人にして半生以上をこの人道的戰鬪のために捧げた、モーリス・グレゴリー氏が、同じ目的で日本に渡來されたのは、明治四十四年の十月のことでした。我國廓清會の人々と共に數ヶ月を過し、我國に於ける此方面の運動に大きな貢獻をされたのでした。その歸國さるゝにあたつて、同氏は「歐洲諸國醜業公認制度廢止運動」といふ一本を殘された。今は絕版になつてゐるので、山室軍平氏は決して御自分の室から出されぬといふやうな貴重な書であります。

この書の、第一章の英國に於ける公娼及び廢止といふ一章から次の統計表を示して見ませう。

一體、英國は西歐諸國で一番遲く公娼制度を布いて、又、一番早くこれを廢止した誇りをもつて居ります。恰度一八六九年に公娼制度反對大運動が英國に勃興して、廢止協會が組織され、廢止案は每期の議會に提出され、終に、貴衆兩院では調査委員が撰定され、熱心に審議されてゐました。一八八三年に至つて此制度は一と先づ停止され、グレゴリー氏が此の運動に投ぜられたのも此年でした。さうして、停止のまゝに、八四、八五の二年を經過しましたが、此間此運動は實に白熱度を以て繼續し、終に、八六年には成文律となつて公娼全廢令が布かれました。此の廢止の前後といふものは、公認主義者の大論爭が英國に於ても歐洲大陸に於ても火花を散らし、公認主義者側では、醜業より生ずる疾病は公認制度の下に增加したには相違ないが、然し、廢止後には一層甚だしい增加を見るであらう。全國は花柳病に侵されるであらう、陸海軍は如何なるか、英帝國は亡びるであらうといふやうなことをもいつたものでした。然し廢娼後の事實は其反對であつたといふことを、次に、拔粹して御紹介します。

事實は正確に其反對でありました。花柳病を原因とする死亡登錄數は、之を英吉利及びウエールスの總人口に就て見るに、今日は三十年前公認制度の下に於ける其數の半分に過ぎません。

此種の疾病の遺傳より生ずる小兒死亡數は、之を公認制度の三十年前に比すれば亦其半分に過ぎません。今日の徵兵檢査法は以前に比すれば甚だ嚴重になつて居りますが、それでも公認制度の三十年前に比すれば其徵募の爲に除れらるゝ壯丁の數は僅に六分の一に過ぎません。又今日のアリテン諸島に於ける陸軍にて、此疾病の爲に病院に入る者の數は公認時代の四分の一に過ぎす、內國海軍にては二分の一に過ぎません。

次に揭げたのは全國各地の醫師より政府當局に送らるゝ報告より取りました精確なる數表であります。

英吉利及びウエールスの總住民中花柳病死亡登錄數は左の如くであります。但し之は生存者百萬に對する死亡率表であります。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一八八三年 | 八七 | 一八八四年 | 九五 | 一八八五年 | 九〇 |
| 一八八六年 | 九六 | 一八八七年 | 八五 | 一八八八年 | 七八 |
| 一八八九年 | 八三 | 一八九〇年 | 八一 | 一八九一年 | 八〇 |
| 一八九二年 | 七九 | 一八九三年 | 八三 | 一八九四年 | 七八 |
| 一八九五年 | 八〇 | 一八九六年 | 七〇 | 一八九七年 | 七三 |
| 一八九八年 | 六八 | 一八九九年 | 八七 | 一九〇〇年 | 六八 |
| 一九〇一年 | 六四 | 一九〇二年 | 六二 | 一九〇三年 | 六七 |
| 一九〇四年 | 六五 | 一九〇五年 | 六四 | 一九〇六年 | 六二 |
| 一九〇七年 | 五八 | 一九〇八年 | 五九 | 一九〇九年 | 五八 |

各時代生存者十萬人に對する遺傳的花柳病小兒死亡率は左の如くであります

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一八八三年 | 二三五 | 一八八四年 | 二三〇 |
| 一八八五年 | 二一九 | 一八八六年 | 二二六 |
| 一八八七年 | 二一〇 | 一八八八年 | 一九三 |
| 一八八九年 | 一九九 | 一八九〇年 | 一九七 |
| 一八九一年 | 一八〇 | 一八九二年 | 一八三 |
| 一八九三年 | 二〇二 | 一八九四年 | 一九〇 |
| 一八九五年 | 一九二 | 一八九六年 | 一六五 |
| 一八九七年 | 一六五 | 一八九八年 | 一五三 |
| 一八九九年 | 一五二 | 一九〇〇年 | 一四六 |
| 一九〇一年 | 一四四 | 一九〇二年 | 一四〇 |
| 一九〇三年 | 一五八 | 一九〇四年 | 一五二 |
| 一九〇五年 | 一五一 | 一九〇六年 | 一四七 |
| 一九〇七年 | 一三八 | 一九〇八年 | 一四三 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一九〇九年 | 一三五 | | |

陸軍新徴兵一萬人に就き、徴兵の爲排除せられし者の數

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一八八三年 | 九八 | 一八八四年 | 一〇六 |
| 一八八五年 | 九八 | 一八八六年 | 八二 |
| 一八八七年 | 八一 | 一八八八年 | 七八 |
| 一八八九年 | 六六 | 一八九〇年 | 六三 |
| 一八九一年 | 四九 | 一八九二年 | 四六 |
| 一八九三年 | 四九 | 一八九四年 | 五一 |
| 一八九五年 | 三五 | 一八九六年 | 三七 |
| 一八九七年 | 三五 | 一八九八年 | 三九 |
| 一八九九年 | 二七 | 一九〇〇年 | 二二 |
| 一九〇一年 | 二三 | 一九〇二年 | 二七 |
| 一九〇三年 | 三〇 | 一九〇四年 | 二五 |
| 一九〇五年 | 二三 | 一九〇六年 | 二七 |
| 一九〇七年 | 一八 | 一九〇八年 | 一八 |
| 一九一〇年 | 一六 | | |

内地陸軍兵卒一千人に就き、花柳病の爲に病院に入りたる者の數は次の如くであります。但し此に注意すべきは、時として同一人が一年内に幾度し入院すること是であります。そして實際に無資格者とせられた兵士の數は平均此數表の十分の一に過ぎません。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一八八三年 | 二六〇 | 一八八四年 | 二七一 |
| 一八八五年 | 二七五 | 一八八六年 | 二六七 |
| 一八八七年 | 二五二 | 一八八八年 | 二二四 |
| 一八八九年 | 二一二 | 一八九〇年 | 二一二 |
| 一八九一年 | 一九七 | 一八九二年 | 二〇一 |
| 一八九三年 | 一九五 | 一八九四年 | 一八二 |
| 一八九五年 | 一七五 | 一八九六年 | 一五八 |
| 一八九七年 | 一四〇 | 一八九八年 | 一三三 |
| 一八九九年 | 一二二 | 一九〇〇年 | 九三 |
| 一九〇一年 | 一〇五 | 一九〇二年 | 一二三 |
| 一九〇三年 | 一二五 | 一九〇四年 | 一〇八 |
| 一九〇五年 | 九一 | 一九〇六年 | 八二 |
| 一九〇七年 | 七二 | 一九〇八年 | 六八 |
| 一九〇九年 | 六六 | 一九一〇年 | 六六 |

内國海軍兵卒一千人に就き入院患者は次の如くであります。尤も海軍に就ても前段陸軍に關する注意事項と同一の事實の存することは、之を注意せねばなりません。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一八八四年 | 二〇三 | 一八八五年 | 一八三 |
| 一八八六年 | 一六八 | 一八八七年 | 一七八 |
| 一八八八年 | 一六二 | 一八八九年 | 一八四 |
| 一八九〇年 | 一六九 | 一八九一年 | 一五二 |
| 一八九二年 | 一五〇 | 一八九三年 | 一六四 |
| 一八九八年 | 一四二 | 一八九九年 | 一三一 |
| 一九〇〇年 | 一二〇 | 一九〇一年 | 一一八 |
| 一九〇二年 | 一二三 | 一九〇三年 | 一二四 |
| 一九〇四年 | 一一二 | | |

内地海軍の分布法は一九〇五年に大變更をなしたるに依り、一九〇四年以後の數表は最早之を其以前の諸年に於ける數表と比較することは出來ぬと、海軍々醫部は言つて居ります。」

## 全國會員倍加運動追加報告

| 支部名 | 支部所在地 | 舊會員數 | 新會員數 | 支部長名 |
|---|---|---|---|---|
| 大牟田支部 | 福岡縣大牟田市榮町、メソヂスト教會 | 三九 | 一〇 | 河野せい子 |
| 德山支部 | 山口縣德山町櫻馬場 | 四五 | 一一 | 工藤すみ子 |
| 峯山支部 | 京都府下峯山町 | 四二 | 一〇 | 藤村幸子 |
| 尾道支部 | 廣島縣尾道市長江町三丁目 | 三〇 | 三 | 柳田峯子 |
| 臺南支部 | 臺南市大宮町四の九七 | 八五 | 八 | 庄司梅野 |
| 高崎支部 | 高崎市宮元町高崎教會 | 二五 | 五 | 串戸きよ子 |

新年號に仁川支部の新會員數二名とありしを二十五名と訂正す。

□全國支部新入會員全數九百拾貳名

## 婦選のペイヂ

# 三千萬女性の方々へ!!

私共婦人が社會の一員として、正しく生きようと望む時に、幾多の障礙は直々しく私共の前に横はつて居るのを見ます。しかも私共婦人こその望が正しければ正しいほど、その障礙を勇敢に除き去らうと企てずに居られません。婦人參政權運動も、その大きな一つであります。それには團結の力が必要であります。茲に志を同じうする者によつて婦人參政權獲得期成同盟會を結ばれたのであります。

私共はこの集を日本婦人全體のものとしたいと願つて居ります。また全國の婦人方が、きつと御入會下さつて、何れかの方面より、働きを共にして下さることを信じて居ります。

どうか、次の諸項を御熟讀の上、同志の一人として進んで御入會下さることを敢ておすゝめ申上げます。

### ◆何時、どうして出來たか

婦人參政權獲得期成同盟會は去る十二月十三日、東京丸の内保險協會で發會式をあげました。

この會は男子だけの普通選擧が此度第五十議會で通過しさうなのに拘らず、婦人參政權運動は甚だ振はず、どちらかといへば萌芽的に見られてゐるといつた狀態にあきたらないで、眞の、多數婦人による多數婦人のための團體をつくらうと、今迄參政權運動に關してゐた人々を初め各方面の人達が小異をすてゝ參加したのでした。かうした婦人參政權のための大同團結は、我國では初めてといひ得ませう。

### ◆何を目的としてゐるか

本同盟會はその文字の示してゐる通り、婦人參政權の獲得を目的として居ります。

尤も婦人參政權といつても其の範圍は色々に考へられて居りますが、現在では發會式上で決議された左の三項を目的とし、その貫徹をはかることになつて居ます。

一、男子と同等に市町村會及道・府縣會議員を選擧し又議員に選擧され得るやう、市町村制及道府縣制を改正する事。

一、男子と同等に衆議院議員を選擧し、又議員に選擧され得るやう衆議院選擧法を改正すること。

一、政事的結社に加入することが出來得るやう治安警察法第五條を改正すること。

### ◆何をしてゐるか

右に掲げた目的を貫徹するために本同盟會では議會運動及宣傳の二つの方面の運動をする事にしてゐます。議會運動といふのは法律の制定や改廢する所である帝國議會に對してするので、宣傳とは輿論を喚起して間接に議會運動をたすけると共に、一般婦人に政治教育を與へることを申します。右の二つの運動はそれぞその方面に興味を持つてゐる會員の人達で議會運動部、宣傳部をつくり分擔して居ます。

●●●●●

議會運動部――議會運動部が今して居る仕事は前記の三ツの法律の改正法律案若しくは建議案を政府若しくは議員から議會に提出せしめるために、或は政府や、議員や、議會等を訪問して盡力してゐます。尙この三つの法律改正の請願を廣く賛成者の署名を得て貴族院及衆議院に提出することにしてゐます。

●●●

宣傳部――宣傳部がしてゐる仕事は前の議會運動部の請願の署名を全國から集めること、講演會、研究會の開催、パンフレットの刊行、講演者を各地方及各種講演會に派遣する事其他各新聞社への宣傳、會員の募集等の仕事をしてゐます。

●●●

財務部――尙右の外直接の運動ではありませんが、それ等の運動の源泉である資金を集めるために、この方面で働かうとする會員で財務部を組織し、その方法を考へ、行つて居ります。

### ◆どうして會員になるか

右にかゝげた趣旨に御賛成の婦人の方々ならどなたでも會員におなり下さることができます。さうして時間や興味をもたれる方面でお互に出來るだけの力を出し合ひ、目的の貫徹をはかる趣旨で、前にかゝげた三部のどれかに屬していただく事になつて居ます。それ故この會に入會するとが必ずしも第一線にたつとではないのです。卽ち或方は陣頭に、ある方は殿軍に、各自の事情によつて、自由に働きを選ぶことができるのです。會費は入會の際一圓だけお出し下さればあとは會費はいりません。

入會希望の方はどうかこの次に附してある入會申込の形式によつ

て御記入の上入會金を添へて事務所へ御申込下さい。

大正十四年二月一日

# 婦人參政權獲得期成同盟會


事務所　東京市芝區琴平町二番地（南佐久間町停留所際）

電話青山三〇一四番　電話小石川京七〇三八三番

理　事　久布白落實　中澤　美代　市川　房枝

中央委員　ガントレット恒子　金　子　茂　河崎　夏子

宮川　靜枝　荻野　好子　坂本　眞琴

田中　芳子　山内　峰子　吉水　文子


## 入會申込書（書式見本）

貴會の趣旨に賛同し入會いたし度存じます。

部屬は　議會運動部　宣傳部　財務部を希望します。（希望の部にしるしを附すこと）

入會金　金壹圓（寄附金　圓）郵券（爲替）にて御送りいたします

住所職業

大正　年　月　日

氏名

年　月　日生

婦人參政權獲得期成同盟會御中

---

## ◇婦人參政權獲得期成同盟會と請願運動

### 請願とは何か

我が婦人參政權獲得期成同盟會は、其の目的を貫徹するための一つの手段として請願運動を行ふことになりました。

この請願運動とは、法律の改正に關する希望を文書にし、帝國議會に提出する事を申します。

### 何を請願するか

此度本會が議會に請願する事項は、本會の發會式上で決議いたしました三つの事項で、その内容と理由は左の通りです。

### （一）地方自治制改正に關する請願

一、請願事項

私共は目下開會中の第五十議會に提出されようとしてゐる市町村制及道、府縣制改正法律案中に、女子の參政權を男子と同等に認められんことを請願いたします。

一、其理由

私共婦人も亦、私共が住んでゐる市町村民の一人として、又道府縣民の一人として、或は家庭内に於て又は家庭外に於てそれぞれの働きをして居ります以上、その市町村、その道府縣の政治に參與する事は當然の事と存じますが、特にそれ等地方自治團體の政治は婦人を中心とする家庭生活と非常に密接な關係に置かれて居りますから、婦人がこれに參與することは是非必要だと考へます。

### （二）衆議院議員選擧法改正に關する請願

一、請願事項

私共は目下開會中の第五十議會に提出されようとしてゐる衆議院議員選擧法改正法律案中に、女子の參政權を男子と同等に認

められんことを請願いたします。

一、其の理由
私共婦人も亦、私共が住んでゐる日本國民の一人として、或は家庭内に於て、又は家庭外に於てそれ〴〵の働きをして居ります以上、その國家の政治に參與する事は當然の事と存じますが特に今日存在してゐるところの婦人に對しての不公正なすべての法律及制度を改正し、婦人並に次代の國民である子供の幸福を增進するためには、是非とも婦人が國家の政治に參與しなければならぬと存じます。

## (三)治安警察法第五條改正に關する請願

一、請願事項
私共は治安警察法第五條第一項より「五女子」を削除せられん事を請願致します

一、其の理由
婦人が政治に參與することが當然である限り、又結社の自由が憲法で保障されてゐる限り、只婦人なるが故に政治結社に加入することを禁ずるは、不合理も甚だしいものだと存じます、

### □どうして提出するか

以上の請願を議會に提出するには、右に揭げましたやうに、請願事項及その理由を書いたものに、贊成者が署名捺印し、問題別で一綴りにし、議員の紹介で、衆議院議長若しくは貴族院議長宛に提出いたします。

### □提出後どうするか

この提出した請願書は、その形式が違式でないことを認められた上、その提出の順序で、第一に衆議院若しくは貴族院の請願委員會のそれ〴〵の分科會で審査されます。

審査される際には紹介議員がその請願事項の説明をし、次いで政府委員の意見を陳述、各委員の質問討議があつて、その「採擇」すべきものか、又は、政府への「參考送付」とすべきものか、若しくは「延期」「不採擇」にすべきものかの決をとります。

その決議は更に請願委員會總會にかけられ、こゝで採擇と決したものは、括して議會の本會席上で特別の報告をすることになつてゐます。

かうして本會議で報告されると初めて請願の目的は達せられたわけですが、然し實際上に於ては、たゞそれだけで直ぐ法律が改正されるものとはいはれません。したがつて其の直接の効果は大して期待することが出來ません。

### □何ぜ請願するか

然しながら此の請願書を提出するといふことは、政治上全くの無能力とされてゐる私共婦人にとつては、直接になし得る只一つの道です。それ故私共は一方法律改正に直接有効であるところの改正法律案提出運動を行ふと同時に、この一つの開かれたる道によつて、私共多數の婦人が如何に參政權を要求してゐるかを議會に對して明に示すために、否社會に對して示すために、時間の許ゆるす範圍内に於て、出來るだけ多數の婦人の方々の署名を集めたいと存じます。

たゞ婦人だけでなく、多數の男子の方々にも、婦人に參政權を與へることを希望してゐられる事を議會や社會に向つて表示する爲めに、婦人と一緒にこの署名に加つていたゞき度いと存じます。如何に多數の婦人が並に男子がこれを要求し、贊同してゐようとも、これを形の上にあらはさなければ力とはならないのですから。

大正十四年二月一日

**婦人參政權獲得期成同盟會**

# 友情

ガントレット恒子

一日

人その友のために己の命を損るは、此より大なる愛はなし、凡て我なんぢらに命ずる所の事を行はゞ即ち我友なり。

ヨハネ傳　一五〇一三―一四

二日

あなたの指のダイヤモンドが、あなたの手に傷けたとて之を捨てる樣な愚はしないでせう。まして一人の良友は幾萬の寶石より尊いのですもの。時にあなたの友人に對して疑念が生じたとて、其まゝにして捨てる事は愚の極です。直ちに面接して心のむすぼれを解く事に努め、寸時も怠にしてはなりません。友情も疑ひと云ふ隙間もる風から、冷却する事があります。

ロバート・スミス

三日

今より後、われ汝等を僕と稱はず、蓋僕は其主のなす事を知らざればなり。我さきに爾曹を友と呼べり、われ汝等に我父より聞きし所のことを、ことごとく告げしによる。

ヨハネ傳　一五〇一五

四日

眞の友とは隔てなく語り合ひ、公平なる判斷を與へ、忍耐を以て其短所を矯め、惜しみなく助言し、大膽に保護し、如何なる場所にも場合にも變らぬものを指す。

五日

人の幸福の度は其人の有つ友達の價値に由つて定まる。

六日

人から其友達を奪ひ取る事は、此世界から、太陽を取り去ると同じ事だ。

シセロー

七日

友達は、作り得らるゝものではなく、見出すものだ。

八日

ダビデ、サウルにかたることを終へし時、ヨナタンの心ダビデの心にむすびつきて、ヨナタン己の命の如く、ダビデをあいせり。

サムエル前 一八〇一

九日

兄弟ヨナタンよ、我汝のために悲慟む、汝は大に我に、楽しき者なりき、汝の我をいつくしめる愛は、尋常ならず、婦の愛にも勝りたり。

サムエル後 一〇二六

十日

私達は、娑婆と云ふ沙漠を旅する旅人だ、これで、沙漠にも、オエシスがあつて旅人を慰める様に、私共にも友達があれば、其が我々に取つての力となり、慰安となり、休息となるのだ。

十一日

真實に友達は、地より湧き出づる泉の様だ、音は別にたてなくとも、いつも清く、断え間なく、我々の命となつてくれる。

十二日

汝の隣人の心に汝の名を、親切と、愛と、寛容とを以て、かきしるせ、かくて、汝の名は永遠に記憶せらるゝなり。

十三日

古い友達は、私共に取つて、大なる祝福だ、考へ方も、記憶も、ほゞ同一の道を辿るのだから、うまく云ふことなしに互に了解が出來る。

ウオールポール

十四日

心の潔きを、愛する者は、其唇に憐憫をもてり、王その友とならん。

箴言二二〇一一

十五日

おゝ友よ、我が耳は汝の聲を聞かず、我目は汝の顔を見ず、我手は汝の手に觸れぬ時も、我が心と汝の心には、如何なる鋭き器も切り離す能はざる尊き固き結びあり。

十六日

自己の誡つてくれる友達は、最も尊い寶である。

十七日

良き友、忠實な友を、捨てる事は、本當の意味に於て精神的自殺である。

ソフオクリス

十八日

友達は、只我々の一生を通じて活きて居る間の喜びであるばかりでなく、死の彼方に其姿をかくした後にも、我々の心の中に保たるゝ樂しい記憶となつて、ゆかしき野の花の香りの樣に我々を慰め力附けてくれる。

十九日

友情は神聖で絶對である、利害の關係なく、只愛する點に於て一致する友誼は神に近い尊さ清さである。エマソン

二十日

友達は空に輝く星の樣だ、此世を去つて、我々をのこし去つた後も、我々をして天を仰がせ其美しき光を惜しみなく投げてくれる。

二十一日

我々の嬉しい顏は、美しく鏡にうつり、醜い姿も其まゝにうつる、友達も、我々の心のおくり方で、良い友達にもなり、あつけない友達にもなる、要は我々自身が、友達の良否を作り出すのだ。

二十二日

賢い友達であるばかりでは温味がない、時には馬鹿の樣であつても、忠實な正直な友達であつて欲しい。

二十三日

親切は美しい、けれど、友情！　温い友情は神々しい。

シセロー

二十四日

自分の聲に同和する聲の多くなるのを待つ間は私共の信念は細い、數は少くとも、時には其が一人であつても、眞に自分の主義を理解して、生死をも共にするだけの友人があれば其れで突進する事は出來る筈である。

二十五日

落ちぶれて袖に涙のかゝる時人の心の奥ぞ知らるゝと人は歌つた。けれども、人の喜びと榮譽を心から喜び、之を分ち得る人こそ本當の友達ではあるまいか。

二十六日

己れ人にせられんとすることは亦人にも其如くせよ、己を

愛する者を愛するに何の賞賜あらんや、悪人にても己をあいする者は愛するなり。

路加六〇三二

二十七日

神は恩を忘るゝ者、及びあしきを爲す者にも、慈愛を施し給ふ、我々も、自分にそむき行く友達を見出す時、之を赦し、之を愛し、終りまで、之がために盡すことが出來たなら、其が眞の友達となり得たのである。

二十八日

償ることを得んと思はずして借し得る愛は、神より出でし愛なり。

二十九日

我々が得意である時にのみ、チヤホヤして、寄つて來る人等は友達らしく見えても決して友達ではない、彼等は丁度夏の日に甘い物にたかる、蠅の様なものだ、本當のフレンドは、太陽の様だ、音はたてなくとも、善悪ともに判然と之を知つて、之を温め請め、强めて行く者でなければならぬ。

三十日

若し一人の友達を記念して記念物を建てようと思ふなら、先づ自分の心の中に彼に對する、最も美しい、やさしい、愛の記念碑を建てねばならぬ。

エピクテタス

三十一日

友情の眞の發露は、自分を全く忘れて、友達の爲にある、最良、最高、最美なるものを、認めて之を我物となす時に於てのみ表はるゝものである。

## ウヰラード女史傳と村岡夫人

東

ウヰラード女史は御承知の如く萬國婦人矯風會の創立者です此偉婦人の力こそ米國を酒より救ひ、世界を酒よりまた救はんとする源泉であつたのです。其ウヰラード女史を師として十八歳の時より東走西走席温まる時なく米全州はもとより歐洲の天地にまでも共に働き臨うた婦人こそは今の萬國矯風會々頭としてのゴルドン女史です。其ゴルドン女史が何等腹藏なく各方面から觀たウヰラード女史傳を認められた書　それを此度少年禁酒軍の出版部が出さうといふ事になりました。

譯者は本會の文書部長村岡花子夫人です。村岡夫人はゴルドン女史のやうに若き日から矯風會の働き人でした、而も十幾年文書部を荷うた人、この位適當な譯者はないのです。村岡夫人の筆が今日本の淸淨な家庭に純な讀物を廣く提供されて居る事は私が申すまでもありません。昨年はアナ烈社から「路の姫」を出版されて家庭の讀物として近頃にない好評を博してゐます。

ウヰラード女史の傳は、此秋の讀書期迄には出版し得ると信じて居ります。知りたくも原書より外ない此傳が一度上版されたなら必ず矯風會の興味も世人に理解されると思ひます。

私は十幾年前今露亞西勞農政府の顧問として名高い片山潜氏が譯された薄いウヰラード女史傳を讀みました。今は絶版になつてゐます。若し御所持の方があつたら御讓り下さるやう切に願ひます。

# 「トーチ・ベアラー」を讀みて

ガントレツト恒子

萬國婦人矯風會々頭として、ミス・ウヰラードの忠實且つ有力なる秘書として、同勞者として、私共の心に懐しみと尊敬の念とを以て其名を思ひ起させるゴールドン女史には、かくれた助言者である「妹思ひ」の姉君、エリサベス・ゴールドン女史があります。女史は妹君とは全く性格の異つた、靜かな、世話好きな、老婦人でありますと共に、又達者な筆の人であります。今回、米國矯風會の五十年記念事業の一つとして「ウーメン・トーチベアラー」を御著しになりました。矯風事業に携はる者の必讀すべきものと信じて、私は不才をも顧みず其部分々々を譯して讀者に御讀み頂く事に致しました。女史の美しい文のあやは私の書きあらはし得る處ではありません。只其事實丈を正直に譯する丈で御許しを願ふ事に致しました。

## 開拓者

### 第一章

### 禁酒軍の婦人

一千九百十七年十二月十七日には、世界歴史の上に、一つの遺然たる一線を投げた。此日、合衆國の議會に於て、議員三分の二の贊成を以て禁酒法案が通過しました。

眞の母心に活きて居る五十萬の米國矯風會はもとより、世界到る處に散在して居る同志の者に取つては、終生忘るゝ事は出來ぬ。此日の議院傍聽席は、此法案に對する贊成者も不贊成者も、ヒシ〳〵と議會に押しよせた爲め滿員であつた。特に西はカルフオルニヤ、東はメイン、北は湖水地方より、南はメキシコよりと全國到る處から、此千載一遇の議場を見

逃がさじと馳せ參じた白紐の團體（矯風會員）は著しく世人の注意をひいた。彼等こそは、四十年と云ふ年月、酒造と酒精賣買と云ふ大敵を相手に武器なき戰闘に勇敢に戰ひ續けて來た婦人矯風會の婦人、而かも、家庭の主婦として、教會の會員として、社會の一員として、有意に、女らしい女の群であつた。祈と感謝に輝ける彼等の顔、敬虔なる彼等の姿は、最も神々しい畫題であつた。

今私共は此會の起原にさかのぼつて考へて見よう、そして、一千九百十七年十二月十七日に議會に集つて來た婦人達は、實に彼等の祖母や、母親達が、一千八百七十三年の冬から、一千八百七十四年の春にかけて、禁酒軍として、酒精魔王に向つて、戰を挑む烽火をあげた。其光を受け繼いで來たのであつた。四十年前の米國は、酒害に苦しんだ。男子の中に此害を國民から退けよとの聲は擧げられた。種々な形式で禁酒運動も起つた。而して、敵は益々強固に其地盤を擴げて行く、もはや、最後の手段として、家庭の人としてのみ人も思ひ自らも思ひ込んで居つた婦人が、戰線に立つて戰はねばならぬ事となつた。實に此の婦人の禁酒軍の旗上げは、十九世紀の歴史のページを飾る、尊い美しい出來事であつた。

フランセス・ウォラード女史は、一千八百九十五年に、此禁酒軍に就いて次の樣に書いて居る。

どんな激しい、恐しいつむぢ風も必ず、一枚の木の葉を捲き上げたのが、始となる。其が運動の法則たもの、初め一枚の而かも小い木の葉が動いたかと思ふと、見る間に無數の木の葉、それから、樹木も家も、何もかも其力の範圍内に來る物は、遠慮なく、捲き上げるのだが、さて、何の葉が最初の一枚であつたかは、誰にも分らなくなつて仕舞ふ、世の中の仕事も其通りだ、誰かゞ最初の聲を上げ、誰かゞ最初の一歩をふみ出したのだ。けれども、其がはつきり、誰であつたかは、神樣より外に知る事は出來ないのである。

彼のオハヨー州に起つた、婦人の禁酒軍は今は歴史上の語り草となつた。然し其尊い名譽は永久に彼等のものである事は誰も拒むことは出來ない。

禁酒運動と云ふつむぢ風は、一千八百七十三年十二月廿三日に、オハヨー州、ヒルスバラ町に始つた。ペンテコステの火は彼の町の七十餘名の婦人の心に燃えた。何の相談も申合

せもなく彼等は遇然一つの目的の爲に起つた。教會の親切な牧師や、彼の有名な説教者ダイオルイユ氏等に、御身方は、深窓の婦人であるが、自分の良人、息子、兄弟を、滅亡に導く此習慣から、此惡習慣に誘ふ酒舗から救ふ爲には、街路に出て、運動を開始する決心があるかと問はれた。彼等は異口同音に、「然り」と答へた。直ちに彼等は「おそれを退け」の讃美歌を唱ひ、詩篇百四十六篇を朗讀し、熱誠こめた祈を捧げて後、列を造つて、オハヨーの町を進んだ。

此時彼等の指揮者として選ばれたのは、温厚貞淑なる婦人であつたが、神は此日の爲に、彼を備へ給ひしかと思はしむる經驗を有つ婦人であつた。一千八百三十六年、ニユヨーク州サラトー市で開かれた禁酒會の大會に此婦人は、會員の一人として出席した父親に携へられて出席した。其當時の小い團體であつた禁酒會は、大會と云つても、出席代員の全部がホテルの食堂に入られる位であつた。彼は未た二十歳になるかならぬかの、うら若き娘であつたが、父親に「エリサベスよ、御身も、此席に來ては」と代員席に招いたのであつた。エリサベス・タムソンは、食堂の戸口から、ソツと内を覗いて見たが「マー父上、婦人は一人も居ませんもの、どうして私に出られませう」と答へた。父は「お父さんと一緒においで、善事をするのに、何の遠慮が要るものか」とて、エリサベスの手を取つて室内へ導き、禁酒大會へ出席した最初の婦人である彼の女を會衆に紹介したのだつた。何人か四十年後に此娘が、自分の出生地であるヒルスバラ町で、禁酒軍のリーダーとならうと豫言する事が出來たらうか。神は其攝理の内に一つ／＼準備をなしつゝ進み給ふ事は疑ふべからざる事實ではあるまいか。

エリサベス・タムソンは其祖先を、ジヨルヂ・ワシントンを生み出した彼のバージニヤ州に有ち、熱心なる基督者の先祖の血をうけた事を知る時、良き祖先を有つ事の榮光と良き祖先である事の喜ひと權利とを思はせられるではないか。實に、ヒルスバラは、禁酒運動の搖籃である。而かも、禁酒軍の婦人等は、彼等に大事業をなし遂げようなどと云ふ大望もなく、野心もなかつたのだ。彼等に何の野心もなく、只管、子を思ひ夫を想つて、誠意、誠心、なすべきと信ずる處を盡し、忠實、柔順にして謙遜なる婦人の一群であつた事が、彼等をして、禁酒運動の母と云ふ名譽をになはせたのだと、私は信ずる。其當時目擊した人は云つた。タムソン夫人に、祈禱團の司會者、禁酒軍の指揮者となつて下さいと頼んだ時、夫人は辭退した。ヤツトの大骨折りで承諾させたのだつたと。其

謙遜な、内氣な夫人も後には、歴史的大人物となつた。矯風會大會に役員として或は代員として、出席した者の頭には、タムソン夫人が、禁酒軍の起原を、やさしく話す姿は永久に忘れる事の出來ない印象を殘すのである。

あの、優しい聲、円い滑らかな、老人帽子に包まれた愛らしい、おかあさんらしい顔、ありつゝましやかな、容姿、あの落ち着いたはなし振り、時々、其唇からもれる戯言、特に彼の女の熱烈な、神に於ける信仰は、一度でも逢うた人の心を引附けずには置かなかつた。保守的な家庭に育つた夫人は、矢張其思想に於ても保守的の傾きがあつた。けれども夫人は努めて新思潮に棹して潮流に従はうとした。一八七七年と云ふ昔に、婦人參政權獲得と云ふ問題などを贊成するには、かなりな決断と努力を要した事は明であるが、夫人は敢へて之に贊意を表し、又其決心が多數の他の婦人を動かしたるは事實であつた。

私は幸に一千八百七十六年に、豫ねてから、ヒルスバラに行つて、直接此禁酒運動の發生地を見度いとの希願が叶つて、オハヨー郡を巡遊旅行をする事が出來た。其旅行記を思ふまゝ書いたなら、大卷が出來上るほど愉快な、有益な、多くの經驗と、インスピレーションを得た。滅多に一人旅をしない私が此時は一人であつて、タムソン夫人と、スチエワート夫人の家庭に客となつて、心ゆくばかり、語り合つた。

タムソン夫人の住宅は、古い邸宅で其父君が一生を送られた、夫人に取つては懐し味の深い家であつたが、父君は一人娘のエリサベス即ち、タムソン夫人に此を與へたのであつた。

家は、僅か四千と云ふ人口の小ぢんまりした町の一隅の少し小高い丘の森の中に在つて、本當に所有者の廣い心に應しい大きさの物であつた。此處で私は裁判官タムソン氏……親切な、愉快な、面白いタムソン氏と長女マリー・ライズス夫人と、長男ヘンリー君に初對面したのであつたが、此ヘンリー君が、母上にあの記念すべき日の朝、教會で町の有志婦人が、母上に司會者となつて貰ひ度いと待つて居るとの報を、齎らしたのであつた。

私は、今日クルセード・サーム(禁酒軍の詩篇)として有名な百四十六篇を開いて、自分の小さい聖書を母上に持つて行つて示したと云ふ、妹娘に逢ひ度かつたのだけれども、其時は、已に結婚して、タトル夫人となられ、夫君と共にニウヨーク市に移り住んで居られたので、殘念ながら、逢ふことが出來なかつた。タムソン夫人から私が聞いた禁酒軍の話を其まま此處に書いて見よう。

「私の息子が、ルイス氏の演說を聞いて歸りまして申しますには、ルイス先生は、先生の御母さんと二三の婦人達が集つて其住んで居た町から酒舖を追ひ拂ふまで祈つたお話をなさつて、皆さんも此所で、同じ事は出來ますまいかと云はれました。其時、五十人ばかりの婦人が起立して贊成の意を表しましたが、其外に六七十名の紳士達も立つて、婦人の運動を助ける約束をしました。そして母樣其婦人達は、明朝敎會へ行くのですが母樣も其委員の一人に選んで、敎會から酒店へ行くんださうです。此時、始終、瞑目して長椅子に寄つて居た私の良人が、急に眼を開いて「なんだ今の話は、馬鹿氣切つて居るぢやないか」と申しました。息子は靜かに、室外へ出て行きましたから、私は「御心配なさいますな、私はルイス先生だつて、どなたが何とおつしやつても、決して馬鹿な眞似はしませんと云つて、夫を慰めて泣きました。それから、夫が少し氣が落着いた樣子になつた時分を見計らつて、「あなた方男子の方には隨分長く、あなたが馬鹿氣た事とおつしやる事を、やつていらしやつたでせう。きつと神樣は、今度は、婦人にも、やつて見よと、仰せになるのではないでせうか」と申しました。其晩は其きりで皆寢に就いて仕舞ひました。

翌朝食事後、恐る〳〵息子が私の側に來て「母樣、今朝敎會へは御いでにならないの、僕は母樣が行く筈だと思ふけれど」と申しますし、側の小椅子に坐つて居た小い娘も私の躊躇する樣子を見て、やさしい聲で「母樣、勿論おいでになりますわね」とすゝめるのです。此時室内を物案じ顔をして、歩きまはつて居た夫が急に立ち止つて、テーブルの上にある聖書の上に手を置いて「子供達お前達は知つてるだらう、母樣は、何時でも、心配事や定め兼ねる事のある時は何をなさるか、さあ、皆此部屋から出て行かうと申しました。二人の子供を連れて夫は室外へ出ました。私は一人になつて跪いて祈り始めました。すると戸をたゝく者がある。開けて見ると、開いた聖書を手にした娘が涙を浮べて「母樣今此處を開けました。此處は此度母樣のために開かつたのだと思ひます」と云つて聖書を私の手にのこして行つて仕舞ひました。

讀んで見ると、其が百四十六篇ではありませんか。私は其れで、判然と決心が出來てすぐ敎會へ行きました。敎會には澤山の熱心な婦人達が集つて居ましたが、其時私に、會長に推され、マクダウエル大將夫人が副會長、フエナー夫人が書記に推選せられました。

其時まで牧師のマクシユアレー博士が司會をして居られま

したが、私が會長に選ばれたので、私に席を讓ると仰るのです。然し私は膝が、がたく\ふるへて、立てないのです。牧師は氣をきかせて、出席の紳士達に、「皆さん私共は、此新しい仕事は、神樣と御婦人方におまかせして、退席いたしませう」

紳士の影が見えなくなると同時に、私は始めて憶えたほどの力を感じました。直ぐに立つて、司會者の席に就いて、詩篇百四十六篇を開き、朝の出來事を簡單に話して、詩篇を讀み、自分の所感を話してから、マクダウエル夫人に祈を賴みました。まあ彼の祈は實に力のある祈りでした。人の前で曾て祈つたる事のないマクダウエル夫人の祈は、天の使か、天から火を下して夫人の唇に付けたのではないかと思ふほど、燃える樣な祈でした。

祈がすんで皆立ち上りました。メソヂスト敎會の牧師夫人のカウデン夫人に發聲して頂いて、「おそれ退け」を唱ひましたが、「此歌を唱ふ間に、二人づつ列を造つて戸外へ出て」と申します私の聲に、前の方の席に居た小さい婦人が、先に立つて、丈の高い人を後列にして、ヤコブの神に凡てを信賴して、戸外へ出ました。此時一人のこらずの顏は輝いて居ました。我々のなさんとする事は神の御用だと云ふ確信に輝いて居たのです。而して、數分間に敎會の地内を出て本町の方へと歩きました。

人のおもひにいやまして、神の聖旨はとげられ、おそれつつせし人の子のはたらき神にめぐまれしときと豫言的の機に應しい歌を唱ひながら、藥屋を先づ戸別に訪問して、已に準備してあつた、歎願書に、承諾の調印を求めました。藥店は一軒を除いては皆署名してくれましたから、次に酒店へと進み、其から宿やと云ふ風に毎日毎日、祈と讚美と、聖書朗讀とで、同じ行動を繰り返して居る間に、十二三軒の飲みやが、終に、藥や一軒、宿や一軒、酒場二軒にまで減じて行きました。其冬中は、日曜を除いては、毎朝祈會を開き、夜は、メソヂスト長老敎會と、一週交代で、毎夜公開演説會を開き續けました、まあ之が禁酒軍の始めの御話です」

創業時代の偉勳者は、數限りなくある、然しとても紙の上に載せ盡す事は出來ない、只、ミセス・スチユワルトの演説家としての雄辯と偉大なる人格は、特筆すべきものと信ずる。夫人は、其熱誠と雄辯に出つて、禁酒事業に非凡な貢獻をした。而して、海を隔てゝ初めての遊説者として英國に渡り、英國婦風會の組織に大いに與つて力をなした事も記憶すべき事である。

# 秋より冬にかけて

神戸　城のぶ

隨分忙しい秋となりました。天高く馬肥ゆる此の時期に人道の戰ひ、猶逸す可からず。

九月には淡路、加茂村、大野村等の婦人會より招かれ農村婦人の覺醒のため叫びを擧げました。出席者七八十名何れも新時代の空氣に觸れ各自向上したいと云ふ熱心は氣持の良い程でした。澤田井高夫人方、會長として指導されてゐる洲本より稻本支部長應援に來られ三日間この地方の爲に捧げて下さいました。

三重縣四日市支部長永田有子姉始め會員の熱心なる活動は忙しい自分を勵まされ、喜んで御手傳ひさされる事を光榮と思つてゐます

十月には下關に開かれた、九州中國バプテスト敎會婦人聯盟大會に招かれ數回の講演會に出席。これより小倉、三田尻、德山支部、下松、柳井、吳の各地に轉戰、十三回の講演を了り數千の聽衆に接し禁酒、矯風、傳道の御用を勤め、新入會員及び支部設立の希望地をも與へられた。

縣下有馬に二日間を捧げ、地方多數の人々に禁酒の宣傳をなす。洲本支部長稻本支部とき子姉始め會員諸姉秋期運動に、熱心に準備され三宅家の客として迎へらる、渡邊常子姉と出馬し五百名の聽衆、盛な講演會であつた。同地は遊廓移轉問題等起り、我會の存在には町民の眼を惹いてゐる。

德山支部河南こみつ姉不斷の努力に依り小さながらも町民に向つて主義を宣傳されてゐます。午後日本基督敎會で講演會開かるゝ縣立高等女學校長有志の女學生、數十名を引率出馬され又禁酒の歌を以つて援けられた。新會員與へられ、夜は多紀郡聯合婦人會支部の婦人修養會に出て講演なす。

松山メソヂスト敎會創立三十五年記念講演會に應援す。同地は郷里の事でもあり、又自分の三十五年前に洗禮を受けた忘れられの地數會、感慨無量でした。五日間此の地と附近の婦人會を援け、惠まれた數回の講演を了り御用を果しました。

十一月奈良縣郡山支部の秋季運動に應援す中村、吉田諸姉の御努力を感謝す。大阪の林龍太郎氏吉氏私の三名講演をなす。聽衆は稀に見る盛會でした。此の月は山陰部内各支部を一度訪問するの機會を得た。山口縣山口支部の招を受け同地を訪うた。午後は縣立女學校講堂で千餘の聽衆を以つて充した町の有力な夫人方も多數見えた。夜は小學校講堂で縣の社會課新聞社等の後援あつて一般のため講演會を開いた。聽衆六百名もあつた。菱川支部長各會員熱心に準備され盛會であつた、新會員も多く與へられたことを感謝す。それより山陽山陰を横斷、松江に出て四方氏に迎へられ、同夜は宣敎師バックレー氏夫人の修養會に出て講演をなす。風雨にも拘らず五十名程の聽衆があつた。此地方風紀問題の爲め四方氏の人格を通して、不斷の御努力を心より感謝す。米子支部を訪ふ。午後會員其他有志の懇談會に臨み一場の講話をなし、協力地方風紀のため盡されん事を勸む。新會員も與へられ淺沼郡長夫人始め有力なる夫人方も多く見えた。夜は敎會にて一般のため講演會開かる。眞面目なる聽衆八十餘名を得た事を感謝す。創立以來日淺き此の支部、ミスナッシユ、大江、西村、濟獨諸姉の忠實な御骨折りで堅實な發達されつゝあることを感謝す。

倉吉支部を訪ふ、濱邊支部長初め有力なる諸姉の不斷の盡力で堅實な發達をされつゝあ

ることを喜ぶ。夜は小學校講堂で講演會を開く。風雨にも拘ず來會者四百餘名を與へられ且つ新入會員もあつた。

鳥取にて伊楢支部長と種々打ち合せをなし出石町に向ふ、此の地は先年講演會に臨みし處、其後故ありて終消、矯風に興味を持ちし處、又今回土地の有力者數氏の招にて、同地技藝女學校の講堂にて講演會開かる。町長校長郡視學其他有力者の贊助の下に四百名の聽衆を迎へ地方稀に見る集會であつた。

京都府峯山支部を訪ふ。谷口、佐久間、藤村の諸姉支部の發展主義の爲め骨折つて居られます。午後佐久間氏のお宅で地方有力者の方々、信者、未信者四十名程集られて靜かな禮拜を持ちました。同地は目下　でお氣の毒です、祈つて下さい。夜は周到なる準備の中に公會堂にて講演會開かる聽衆四百餘名、二三里の遠方の地より青年多く見ゆ。十日間に於て各所にて惠まれた旅行を了り、各支部の消息眼のあたり親しく伺はれ、諸姉の健鬪の程、只感謝の外ないのです

十二月濱松支部の生れてから丁度一年、記念講演會開かる、午後は廢娼署名運動を助く、驛前にテントを張り、廓清會と協力此の大切なる、幸ひに姉妹等參加さる、午後はメソヂスト教會堂にて創立一ヶ年記念祝賀會を開く高等工業學校長、市長、警察署長、郵便局長方等の祝辭奬勵あり、私も本部を代表して一場の御祝の言葉を捧ぐ、夜は同所にて矯風會の精神に基き講演會開かる、講師としては私一人、二時間主義を高潮し使命を果す新會員も多く與へられた、創立滿一年、支部の發達を感謝しこの工業地なる市の内外風紀のため、正義の士の起たれんことを祈つて止まぬのであります。

本部に矢島先生を訪れ、埼玉縣豐岡町メソヂスト教會婦人會の主催にかゝる講演會に出づ、三十年前の古戰場新會堂にて夜盛大なる集りを開かる。一場の講演をなし、五百の聽衆に矯風主義を宣傳し支部必要を語り使命を果す。

相州戸塚支部、水野、西森、此企諸姉の不斷數年間の祈りと奮鬪は今日健實なる發展を見るに至る。夜美普教會堂にて講演會開かる。盛大なる集りであつた、こゝにも新入會員を與へられた、只神の御導きを受けて同志の姉妹方の此活動に對する大なる力が加へられ、罪惡と悲みより同胞を救ふ日の來ることを祈りつゝ今年の講演旅行を終りました。

## おたより

名古屋支部　奥澤　とき

敬愛する皆樣方の御健在を賀し上げます。

私は中原の地にありまして、微力ではありましたが、主の御守りと會員の熱心なる協力を得て、人間生活の向上の爲に少しでも貢獻したいと存じまして、ミシン裁縫女學校を經營しながら支部長の重職を汚して居りましたが事蹟の擧らなかつたのは不德の致す所と皆樣の前に御詫び申し上げる外はありません。

圖らずも去秋不幸夫に死別致しましてよりなにかと家庭の事情や學校經營上に煩はさるゝ事の多くて、支部長としての責任を全うする事の難きを顧み、會員皆樣や平素御援助を給はる方々より重任の御言葉を頂きましたが、止むない事情から今後一切外的の關係を斷ちまして内的方面に力をそゝがればならぬ結果に至りましたので、此所に支部長を辭し、蔭より會員皆樣と共に協力して私共の進むべき道のために御盡し致すことになりましたので多年御愛顧を願うた皆樣方に御挨拶を申述ぶる次第であります。

敬愛する本部の諸姉及び各支部の皆樣方の上に主の豐かなる御惠みを祈りつゝ

千九百二十五年一月廿八日

# 本部だより

## 第廿一回理事會

大正十四年一月十三日婦人ホームにて開く

報告

一、會計報告　一、婦人參政權運動に就て
一、風俗部報告　一、廓清運動に就て
一、少年部の禁酒運動　一、基督教聯盟に就て

協議事項

一、第卅四回全國大會準備に就て
一、本部事務所建築の件

出席者小崎千代子、ガントレット恒子、皆川せき子、久布白落實、川崎正子、ミス・ブラックモーア、淺田みか子、守屋東、渡瀬かめ子、古田とみ子、宮川靜枝

## 第廿二回理事會

大正十四年二月二日婦人ホームにて開く

報告

一、會計報告　一、廓清運動に就て

協議事項

一、大正十四年度本部豫算案に就て

出席者　小崎千代子、ガントレット恒子、皆川せき子、久布白落實、川崎正子、小泉種子、ミセス・ボールス、井深花子、守屋東、渡瀬かめ子、宮川靜枝

## 豫算委員會

一月十九日婦人ホームにて開く

協議事項

一、建築の時期及び場所及び世帯主の件

緊急相談事項

一、第十二回世界婦人矯風會大會に出席さるべき千本木道子、松岡淺子の兩氏を代員と認むるの件
一、大會の期日を四月七、八、九の三日間と定むる事

出席者　小崎千代子、ガントレット恒子、林歌子、皆川せき、守屋東、久布白落實、小泉種子

## 第六回世界大會と我が代員

第六回世界基督教婦人矯風會大會が来る六月十九日から廿五日迄英國スコットランドのエヂンバラで開かれます。これには目下滯米中の千本木道子女史と、同じくこの數年間米國に滯在中の芝支部會員松岡あさ子女史とが、日本からの代員として出席さるゝことになりました。

## 今議會と廢娼

今議會に愈々提出さるゝやうになつた貸座敷業及び娼妓稼の新規登錄不許可の法律案は是非通過するやうにする、生命を賭してもといふ勢で、松山常次郎氏が非常な御盡力をなしてゐて下さいます。贊成演說は尾島二郎氏。

矯風會とは其創立當時から姉妹關係をもつてゐる廓清會と協力してする。今年の對議會廢娼運動は益々白熱化しつゝあります。宣傳ビラの配布、演說會その他はこれからのプログラムです。

最少減度千五百圓は必要です。

全國支部の姉妹達、どうか五錢袋をしつかり集めて下さい！　さうして送つて下さい、運動には資金が必要です。遠くの姉妹達よ、どうか祈つて、而して資金の供給をして下さい。どうぞ！　お願ひです。

# 活動

## 吳支部

書記　和田仙子

一月十五日午前十時より臨時常置員會を開き大阪支部の出版せる繪はがき五百部掛圖二百部の發送を依頼せり。來會者は會長外則末、小野、菅野、中場、宮城、和田の六名

十二月十一日(第二木)本年最終の例會を午後一時半より開く、祈禱に次ぎて會員の使命に付十時會長の獎勵あり、明治十九年矢島楫子女史によりて孤々の聲を擧げたる矯風會は今や全國に百四十有餘の支部と幾千の會員を有し其事業は國家社會の一般より認めらるゝに至れり、過般八幡に於て久布白女史危險に遭遇してなほ恐れず專心一意社會矯風の爲に盡力して止まざる女史を思ふ時、之は女史一人にゆだね或は數人の人にのみまかせ置くべきことに非ずして、實に會員全體の奮闘を要することなれば我等小さしと雖地の鹽として各自の責任を家庭に社會に盡さざるべからざることを述べらる。一同新らしき力を得則末姉の感謝の祈

禱ありて一まづ閉會し丸山姉の御出産、阿部姉の御病床に對し會を代表して小野姉に訪問依賴あり、其時佐々木ちよ子姉近く御轉任の御話あり、依て遂に送別の祈禱會をなせり。

一月八日(第二木)新年第一の例會には親睦をかねたる例會となし午後一時より十時會長司會の下に開く、祈禱に次ぎて會長本年の急務として婦人參政權に付說明をなし、會員各自の取るべき道を示し協力して立つべきことを述べられ、則末、山崎二姉の祈禱を以て集會を閉ぢ、それより親睦、記念撮影をなせり、來會者卅六名。

## 安東支部十三年度報告

書記　毀比佐子

一月十五日、創立後初回の總會、午後一時より圖書館階上に於て開催、出席者十八名、書記會計の報告、小島牧師及滿鐵社會課の中里氏の講話あり、終て支部長は東宮御成婚記念事業として少年禁酒軍の組織を發議せられし處、一同贊成可決し直ちに部長選擧の結果、小島千代子姉當選、此の部に就ての一切の事は部長に一任する事と定む。閉會後茶菓の饗應あり、會員姉妹と共に半日を有意義に且つ愉快に過せり。

二月十日、少年禁酒講演會の總會にて可決せし會員募集の爲め午後一時より公會堂に於て開催、七百枚の宣傳ビラを配りて約百五十名の兒童の集會あり、小島牧師及瀧山副領事の酒害に對する有益なる講話あり。閉會後申込書を配布す。

二月二十四日、少年禁酒會發會式、四十三名の入會希望者を得、午後一時より教會堂にて發會式を擧ぐ、小島部長司會のもとに先づ一同起立して禁酒歌の合唱をなし、部長の祈禱、社會課中里氏の酒害に就てのお話、平岡氏の祝辭等ありて孫支部長の終りの祈を以て閉會、兒童一同に菓子一袋づつ配る、尙此の會の第一の働として早々會員兒童に禁酒宣傳ビラを市中各戶へ配布させたり。

三月より左の五ヶ所に婦人新報を寄贈する事とせり、安東警察署、同新聞社、同一、二小學校、同普通學校、同じく三月より每月一回當地在監者に牧師に於て說敎を聞かせて頂く事、尙救世軍發行の鬨の聲を毎號差入れする事とせり。四月二十二日、活動寫眞大會、滿鮮巡廻中のクリスマス活動寫眞を當支部及キリスト敎靑年會との共催にて午後七時より幼稚園講堂に於て開催、入場料大人三十錢小人十錢、觀覽者五六百名、純益金百拾八圓八拾錢餘を收めて盛大なりき、四月三十日、少年禁酒講演會、此の日にはお花見に「お酒を飲まないで下さい」といふ意味の宣傳ビラを全市中に配らせる。

五月七日、例會、圖書館階上にて、出席者九名會計の中里姉が内地歸國により送別を兼ねての集會、終りて引續き茶話會。

七月八日、例會、當支部創立滿一週年につき記念の意味にて閉會、圖書館階上にて、出席者九名、滿鐵社會課の稻葉氏の講話ありて、閉會後茶話會。

八月三十日、少年禁酒軍講演會及軍旗授受式帝都大震災を記念する爲め會員兒童及一般少年少女を公會堂に集め、午後二時より禁酒講演會を開催、集會兒童約二百數十名、小島部長司會のもとに先づ禁酒歌の合唱、祈禱ありて中出喜美子姉寄贈の禁酒軍々旗の授與式を行ひ、後會員三浦姉、滿鐵社會課、稻葉氏の有益なるお話あり、終りて入會志望者に申込書配布、閉會後は「九月一日を無酒デーに」と書いた宣傳ビラを市中に配布させる。

八月三十一日震災記念禁酒講演會、午後七時より公會堂に於て開催、集會者七十餘名、十時閉會す。

九月一日此の日は震災記念日につき午前十時より會員數名は數組に分れ「本日は無酒デーに」と書いたビラを二千枚全市中に配布す。

九月二日、例會、圖書館にて出席者八名、新島安東高女校長の人生觀に就て御話して頂く、四時閉會。

十一月十八日、例會、牧師館階上にて出席者六名、小島牧師の母性愛についての有益なる講話をきく。

十二月二十八日、少年禁酒軍例會、教會堂にて出席者三十名餘、小島牧師及孫支部長のお話あり、以上。

本年度永眠者、本山鶯栖姉、中澤くに子姉

namely. The supervising of Moving Pictures. Mrs. M. H. Armour is the secretary for this work.

## W. C. T. U. 50th. ANNIVERSARY

This was beld in Chicago from November 13—19 last year.

842 delegates were present and each represented 500 people.

Jane Adams, Carrie Chapman Catt and others were among the speakers.

The 12th World's Convention is to take place in Edinburgh from June 19—25 this year.

## 支那料理

松宮しん子

各國の料理中で衛生的で然かも經濟的なものは支那料理で家庭のお惣菜としては、これを少しく日本化すれば至極好適のものと思ひます。總じて支那料理といへば豚脂を多く用ひますので油濃いもの食べにくいものと一般からおもはれて居りますが調理法のよろしきを得れば案外淡白な材料を用ひましてもさつぱりとおいしく頂けるのであります。そして今一つのよい所は支那料理は食品の養分をにがさないで全部含めてしまふ事と無駄をださぬ事で、お惣菜向として御勧めいたしたいとおもひます。

### △桂花炒飯

材料 玉子三個御飯、味の素、鹽、醬油、ラード

フライ鍋にラードをとかし玉子を薄やきにし御飯を入れてよく玉子といりまぜ味の素鹽醬油を入れて味をつけ熱きうちに供す。ラードはあまり多く入れずオムレツの場合位の油の量にてよし。

### △叉燒

材料 豚もゝ肉百目スープ一合醬油二勺砂糖大匙二食紅少々

ブタを大切のまゝ四十分間中火にて湯煮し、別にフライ鍋にスープサトウ醬油を煮立て肉を入れて火にかけ汁のつまりかげんの時食紅少々入れ汁にねばりがいでてそりがついた時皿にとり薄くきりて供す。

### △炒肉片

材料 豚肉五十匁しいたけ五六個竹の子二本玉葱二個青豆罐詰一合醬油スープサトウ味の素片栗粉

豚肉を細切にししいたけは湯につけ石付をきり細切にし竹の子も線切にして汁をしぼりフライ鍋にラードをとかし最初肉をいため次に竹の子しひたけをいためスープ味の素醬油鹽サトウを加へて味をつけ片栗粉の水どきしたものを入れて火にかけ青豆を加へて供す。

### △醋溜蟹

材料 蟹の罐詰小一、竹の子二本、玉葱一しひたけ四五個サトウ醬油酢片栗粉玉子一個鹽

罐詰をあけて肉のなかにある骨をとりのぞきみをこまかくほぐして汁をしぼり竹の子をみじん切にし玉葱もみじんに切り以上の材料を一つにし玉子一個をわり入れてよくまぜ合せ片栗粉大匙二杯加へてよくまぜ水を手につけながら玉にまるめラードにてきつね色にあげ鍋に入れスープ醬油サトウ酢にて味をつけ少々あまからい位にしおろし際に片栗粉の水どきしたものをながし入れる。

## WOMAN SUFFRAGE

The association for the promotion of woman Suffrage in Japan, which was reported last month as having been formed at the close of the year, is working actively in all its three departments.

The Financial department plans to raise funds by holding an exhibition of pictures etc. to which over 120 noted artists and collectors have promised support.

The publishing and Educational department has sent out letters to various newspapers to ascertain their opinion on the question of woman. Suffrage and the Parliamentary committe is busy preparing its petitions for representation to the Diet.

## PURITY MOVEMENT

The W. C. T. U. and the Purity society (Kakusei Kwai) have joined hands in a campaign against licensed prostitution.

Finding it very difficult to cope with this problem the committee have decided to ask the Diet to make a law for bidding the granting of licenses the new prostitutes and also for bidding the reverval of old licenses. As these licenses are operative for six years only, this law would mean that within the next six years, licensed prostitution in Japan would automatically come to an end.

The student temperance associations of the various colleges in Tokyo are helping in this campaign by working for signatures to the petition, which Mr. Matsuyama Tsunejiro M. P. for Wakayama-ken, is to present to the Diet shortly.

To promote this work the proceeds of the Five Sen Bags, to the amount of ¥ 500 are to be used. The collection is now being made and all friends of purity are asked to contribute.

## NEWS FROM U. S. A.

In the States a new department has been added to the W. C. T. U.

## 編輯室から

◇なんといふ早さだらう！　もう春は梅の香に匂うてゐる。ある人は春夏秋冬、四季の遷り變りのあまり早いのに、只やたらに心の急がるる心地がするといふ、青春再び歸らざるを痛感するといふ。御尤もである。けれ共、私達は永遠に心の若さを保つことが出來る。若さの在る處に又進歩もある、希望は常にその光を消さないであらう。

◇今年の大會は百萬石の御城下金澤で開かれる。第四十年の大會である。人間四十にして壯なり、我が會の前途益々多事、切に諸姉の御自重御自愛を祈る。

◇新渡戸博士は二月十二日再びゼネバの國際聯盟事務局へと赴任された。子供好きの博士は、ゼネバの町の人々に、誰よりもなつかしまれておいでになると聞く。博士の御健闘を祈つてやまない。

◇「此頃は大變内容がよくなりました」などといふ評を小耳にはさむと、隨分いゝ氣持ちもするし、勵みにもなる。どうか、お一人でも讀者を御紹介下さいませんか。一寸はがきでゝもお知らせ下されば、私共はどんなに喜ぶことでせう！（エス・エム・）


婦人新報定價

一部二十錢郵税五厘

半年分一圓二十錢

一年分二圓四十錢郵税共

（但し海外は郵税別）


## 社告

◇廣告御希望の方へは詳細お知らせ致します。

◇送金は凡て振替が便利でございます。

◇誌代は前金、切手代用は一割増。


振替口座東京三二四六九

電話青山五五二五番

編輯及事務所婦人矯風會本部

大正十四年二月廿五日印刷

大正十四年三月一日發行

發行兼印刷人　矢島楫

編輯人　久布白落實

發行所　東京市赤坂區新町三丁目四六番地　婦人新報社

印刷所　東京市小石川區久堅町百八　株式會社博文館印刷所